

平成27年柴田町議会懇談会

報告書

テーマ

「おしえてください。あなたの健康づくり」

「町政・議会全般」

平成27年9月11日

柴田町議会

議会の活動を町民に報告するとともに、議会や町政に対する町民の意見・要望等を直接聴取し議会活動に反映させるため、平成27年6月17・18日に町内各小学校区単位で、一般懇談会を開催しました。

今回は、懇談会のテーマを「おしえてください。あなたの健康づくり」としました。このテーマに関連する公開議員研修会を、懇談会前に仙台大学副学長の鈴木省三氏を講師として、懇談会後に宮城県保健福祉部長の伊東昭代氏を講師として開催し、町民とともに健康寿命の延伸などについて学習しました。

一般懇談会の会場では、事前に町内で活動している健康づくりなどの団体の情報提供を呼びかけ、一覧表にまとめて懇談会参加者に配布したこともあり、参加者が実践している健康づくりの方法などを発表していただくなど、活発に意見が交わされました。

なお、今回は、今後の議会懇談会の参考とするため、参加者にご協力いただき、初めてアンケートを実施しました。

また、平成27年7月8日に柴田町体育協会との団体懇談会を開催しました。柴田町体育協会会長を初めとする多くの常任理事にご出席をいただき、総合体育館の建設や、総合型地域スポーツクラブなどに関して意見が交わされました。

これら一般懇談会及び団体懇談会で出された質問・意見・要望等について、次のとおりまとめましたので、報告します。

平成27年9月11日

議長 加藤 克明 殿

議会懇談会実行委員会

委員長	平間 奈緒美
副委員長	吉田 和夫
委員	安部 俊三
委員	有賀 光子
委員	白内 恵美子
委員	加藤 克明

目 次

総 括

1	一般懇談会	1
(1)	参加者数	1
(2)	質問・意見・要望等の件数	1
2	団体懇談会	2
(1)	参加者数	2
(2)	質問・意見・要望等の件数	3
3	町長への申し入れ事項	3
4	議長への申し入れ事項	3
5	平成28年議会懇談会実行委員会への申し送り事項	3

質問・意見・要望等

1	一般懇談会	4
(1)	健康づくりに関する質問・意見・要望等	4
(2)	町政に関する質問・意見・要望等	8
(3)	議会に関する質問・意見・要望等	18
2	団体懇談会	22

資 料

I	懇談会参加者からの健康づくりに関する情報	25
II	柴田町内で活動している 健康づくりなどの団体に関する一覧表	28
III	一般懇談会のアンケート結果	37
IV	平成27年柴田町議会懇談会開催要領	41
V	議会懇談会実行委員会の活動経過	45

【総括】

テーマ 「おしえてください。あなたの健康づくり」
「町政・議会全般」

1 一般懇談会

(1) 参加者数

開催日時	開催会場	小学校区	担当班	参加者数	臨時託児所利用者数
6月17日(水) 19:00～21:00	槻木生涯学習センター (3階会議室2)	槻木小	1班	10人	—
	柴田町保健センター (4階会議室)	船岡小	2班	8人	—
	船迫生涯学習センター (2階会議室2)	船迫小	3班	11人	—
6月18日(木) 19:00～21:00	西住公民館(ホール)	西住小	1班	10人	—
	船岡生涯学習センター (2階和室1・2)	東船岡小	2班	16人	—
	農村環境改善センター (1階農事研修室)	柴田小	3班	7人	—
計				62人 (前年は47人)	0人 (前年は3人)

(2) 質問・意見・要望等の件数

① 健康づくりに関する質問・意見・要望等

開催会場	質問・意見・要望等の件数
柴田町保健センター	1件
槻木生涯学習センター	3件
船迫生涯学習センター	0件
船岡生涯学習センター	5件
農村環境改善センター	3件
西住公民館	4件
アンケートの自由記述から	1件
計	17件

② 町政に関する質問・意見・要望等

開催会場	質問・意見・要望等の件数
柴田町保健センター	5件
槻木生涯学習センター	6件
船迫生涯学習センター	12件
船岡生涯学習センター	10件
農村環境改善センター	8件
西住公民館	3件
アンケートの自由記述から	2件
計	46件

③ 議会に関する質問・意見・要望等

開催会場	質問・意見・要望等の件数
柴田町保健センター	1件
槻木生涯学習センター	1件
船迫生涯学習センター	0件
船岡生涯学習センター	2件
農村環境改善センター	0件
西住公民館	8件
アンケートの自由記述から	10件
計	22件

2 団体懇談会

(1) 参加者数

開催日時	開催会場	参加者数		
7月8日(水) 18:30~20:00	船岡公民館 (2階 会議室)	29人		
		内 訳	柴田町体育協会	11人
			柴田町議会議員	18人

(2) 質問・意見・要望等の件数

項目	質問・意見・要望等の件数
総合体育館に関する事項について	6件
町政に関するその他の質問・意見・要望等について	2件
議会に関する質問・意見・要望等について	3件
議会から体育協会への質問等について	8件

3 町長への申し入れ事項

- ・ 議会懇談会報告書の中で、町から「検討します」と回答しているものについては、その検討結果がどうなったのか、議会へ報告すること。
- ・ 町民の健康維持や増進を図るため、各課の垣根を越え、連携して健康づくりの施策に取り組むこと。
- ・ 今回の議会懇談会の実施に際して取りまとめた町民の健康づくりに関する情報（資料Ⅰ・Ⅱ）については、その利活用を図るとともに、情報の一元管理や町民への周知など、町民が気軽に健康づくりができる体制を整えること。
- ・ 総合体育館の建設に当たっては、手順を踏んで進めること。

4 議長への申し入れ事項

- ・ 町民の健康づくりのため、議会として、継続してその推進策に留意していくこと。
- ・ 議会懇談会（一般懇談会）に40歳未満の参加者がいないことから、その実施に当たっては、若い人が参加できるように工夫すること。

5 平成28年議会懇談会実行委員会への申し送り事項

- ・ 昨年の議会懇談会実行委員会からの申し送りにより、今年の議会懇談会実行委員会を早期に立ち上げた。その結果、議会懇談会及び研修会を、早めに開催できたことは良かった。次回も、同様のスケジュールで実施すること。
- ・ 議会懇談会の実施に当たっては、できるだけ開催地区の町民から意見を聴くようにすること。
- ・ 若い人が参加できるような研修会及び懇談会の実施について検討すること。
- ・ 子育て中の女性が参加しやすいように、平日の日中に、例えば、船迫こどもセンターを会場とするなど、実施について検討すること。
- ・ 議会懇談会及び2回の研修会については、年間を通して同じテーマで実施すること。
- ・ 次回も、参加者のアンケートを実施すること。
- ・ 団体懇談会の実施に当たっては、小中学校PTA、保育所や幼稚園の保護者会、育成会など、若い世代を対象として実施するよう検討すること。

【質問・意見・要望等】

※印は、地区外からの参加者の発言

1 一般懇談会

(1) 健康づくりに関する質問・意見・要望等

ア 柴田町保健センター

対象地区／船岡小学校区		担当班／2班	
No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
①	里山ハイキング講座の定員が、1開催につき30人となっている。傷害保険の関係で定員が30人と聞いたが、もっと定員を増やすことはできないか。	生涯学習課	里山ハイキングの定員については、案内人が安全にかつ楽しく案内できる範囲として30人を募集しているものです。現実的には申込者が定員をオーバーしているため、職員を1人増やし、2グループにして40人くらいまで対応している状況です。今後も里山ハイキングの人気が高いことから、案内人養成講座の卒業生と連携し、開催回数を増やしていきます。 なお、傷害保険については、参加者個人で対応してもらうように通知しています。

イ 槻木生涯学習センター

対象地区／槻木小学校区		担当班／1班	
No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
①	16区では、町民が楽しく集まる機会づくりため、仙台大学と役場の協力で、体力測定、健康指導を受けている。今年で6回目を迎える。その中でも骨密度測定は好評だった。毎回参加者は80～100人くらい。 補助金の問題や大学の協力体制が課題であるが、他地区でも取り組んでほしい。	まちづくり政策課	町では、地域の要望に応じた内容で、仙台大学と連携しながら各行政区の健康づくり事業を推進しています。また、仙台大学が主催する「健康カフェ」も町内で年間2回実施されており、多くの町民の方が参加しています。特に、仙台大学は地域に開かれた大学を目指し、宮城県内外で積極的に大学開放も行っています。 そのために、柴田町の全ての要望を優先して行うことが困難な状況にあることをご理解ください。
②	託児付きの健康教室があれば、若いお母さんたちが参加できるのでは。	健康推進課	現在、乳幼児健診時に、保護者を対象としてミニ健康講座を実施しています。 若いお母さんたちを対象とした健康教室につきましては、内容等を含め、今後検討してまいります。
③	ウォーキング、ラジオ体操している。テレビ体操、みんなの体操をし、普段使わない筋肉を動かしている。また、バランスの良い食事にも気を付けている。 毎日の体操を勧めることを町は啓蒙してはどうか。	スポーツ振興課	柴田町総合型地域スポーツクラブでは、7月21日(火)から8月21日(金)まで(22回)、ラジオ体操教室を実施しました。(土・日、8/13・14は休み) 場所：船岡体育館駐車場 (雨天時は船岡体育館) 時間：午前6時15分～45分 参加費：高校生以上500円、中学生以下無料 講師：ラジオ体操2級指導士 なお、来年も、ラジオ体操教室を実施する予定です。

【質問・意見・要望等】

※印は、地区外からの参加者の発言

ウ 船迫生涯学習センター

対象地区／船迫小学校区		担当班／3班	
No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
質問事項なし			

エ 船岡生涯学習センター

対象地区／東船岡小学校区		担当班／2班	
No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
①	※ダンベル体操で船岡生涯学習センターを利用している。健康づくりと介護の予防を考えると、会場使用料が安くならないかと考える。時間も午前・午後・夜間の設定になっているが、使用するのは2時間くらいなので、もっと利用しやすい料金体系にすべきでは。	生涯学習課	施設使用料や使用料の減免は、条例及び規則で定められており、この規定に該当する場合は減免されることとなります。 使用区分も、条例では、午前・午後・夜間の3区分で設定されています。使用時間には、準備及び片付け時間も含めて料金を計算しています。 時間単位の料金設定にした場合は、余裕のない施設の利用となることも考えられますが、今後、利用者のご意見を参考に検討していきます。
②	町の健康診断は、検診科目の日がちが違い全てを受診することが難しい。そこで、民間の医療機関に人間ドックを申込み受診している。ただし、高額を受診料もかかるので、町に人間ドック受診の証明を提出すれば、受診料を補助するなどの助成ができないか。	健康推進課	人間ドック費用の助成については、国民健康保険の保健事業として実施している自治体があります。町としては、国民健康保険被保険者の健康の保持増進を図る上で有効な事業であると考えておりますので、今後実施に向け検討をまいります。
③	※民間医療機関が行っている「げんきサロン」について高齢者の健康づくりにとても良い取り組みだと思う。主催医療機関の了解が必要とは思いますが、各行政区にこのような活動の情報を発信してほしい。	福祉課	主催元に照会したところ、情報発信は行わないとのことでしたので、ご理解ください。
④	子どもの健康を守る視点で、甲状腺がんの定期的な検査の活動に取り組んでいる。柴田町でも民間団体が3月に実施したが、50人の定員に130人の応募があり、検査日を追加していただいた。この民間団体も2016年9月に活動を一旦休止すると聞いている。親として子どものことを心配するのは当然のことであり、早期発見、早期治療の観点から、町として甲状腺がんの定期検診に取り組んでいただきたい。	健康推進課	原発事故に伴う甲状腺検査については、平成23年度の宮城県健康影響に関する有識者会議の提言において「科学的・医学的な観点からは、現状では健康への悪影響は考えられず、健康調査の必要性はない」とされております。国においては、施策として一律に実施することに慎重になるべきとされ、福島県における甲状腺検査の状況を見守る必要があるとされております。 こうしたことから、国、県等の基本的な方向性を踏まえ、現時点で町として甲状腺検査は考えておりません。今後、原発事故の影響について、何らかの不安を抱えながら子育てをしている保護者などに対して、専門家や行政などの関係者との意見交換会等の実施について、県と連携を図りながら検討をまいります。

【質問・意見・要望等】

※印は、地区外からの参加者の発言

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
⑤	肺がんなどの検査で、現在は採血で判別できるようになった。町の集団検診などでのエックス線検査も大事だが、身体に負担のかからない検査方法など工夫していただきたい。	健康推進課	町で実施している肺がん検診は、健康増進法に基づく事業として、国が定める「がん検診実施のための指針」に沿って実施しています。町が実施している胸部エックス線検査及び喀痰細胞診が、検診として実施を推奨されております。

オ 農村環境改善センター

対象地区／柴田小学校区		担当班／3班	
No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
①	※健康づくりポイント事業に参加した当日に、健康カードを発行してもらいたい。	健康推進課	本人等の確認事項があるため、当日発行は困難な状況です。申請後、確認してご本人に郵送しています。また、当日カードがない場合は、あとからポイント券を発行し、後日カードにポイントを押印しています。
②	※託児所があり、子どもと一緒に参加できる「健康づくり教室」を開催してほしい。	健康推進課	乳幼児健診時には、保護者を対象としてミニ健康講座を実施しています。若いお母さんたち対象の健康教室につきましては、内容等を含め今後検討してまいります。
③	※柴田町で、毎日、ラジオ体操を行っているサークルはないか。	スポーツ振興課	現在、ラジオ体操会を定期的に行っているのは、29D区の1カ所です。 柴田町総合型地域スポーツクラブでは、7月21日(火)から8月21日(金)まで(22回)、ラジオ体操教室を実施しました。(土・日、8/13・14は休み) 場所：船岡体育館駐車場(雨天時は船岡体育館) 時間：午前6時15分～45分 参加費：高校生以上500円、中学生以下無料 講師：ラジオ体操2級指導士 なお、来年も、ラジオ体操教室を実施する予定です。

カ 西住公民館

対象地区／西住小学校区		担当班／1班	
No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
①	※生活不活発病が多くなっている。町の対応は。	福祉課	高齢者の方々の事業としては、仙台大学との連携による体操教室、自立支援事業の春風の設置、出前講座の介護予防教室、老人クラブや高齢者サークルへの支援、介護予防推進大会の開催、団体・有志主催によるダンベルサークルやノルデックサークル、介護家族のしゃべり場、ランチの会への支援、各地区が実施しているいこいの日への助成等を行い、元気な高齢者の支援を行っています。

【質問・意見・要望等】

※印は、地区外からの参加者の発言

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
②	※大量の薬を捨てている人がいる。このような無駄をなくせば、医療費削減に役立つと思うが、町の対応は。	健康推進課	処方された薬を患者が飲み残す「残薬」問題については、かかりつけ医と調剤薬局が連携して対処しております。町としては、医療費通知やパンフレット等での周知広報を行っておりますので、今後も継続して対応をしております。
③	※70歳以上で病気にかからず介護を受けなかった場合、何か特典があってもいいのではないのか。	福祉課	介護保険は、社会保障制度における社会保険の制度で、自立が困難になった方々を相互に支え合う支援制度です。この観点から特典という意味合いではなく、サービス給付に視点をおいた施策を推進していきます。
④	※町は総合体育館建設を計画しているが、大きな体育館を1カ所につくるより、小さくても各地域に体育館があれば、スポーツ人口が増えると思う。	スポーツ振興課	柴田町としては、大きな体育館の建設を考えています。総合体育館基本構想をまとめ上げ、柴田町にふさわしい体育館について、今年度内に関係団体と意見交換を予定し、柴田町の財政力に見合った総合体育館の規模を決定してまいります。

キ アンケートの自由記述から

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
①	健康ポイントの対象に、ダンスも取り入れてほしい。 【東船岡】 (同意見4件あり)	健康推進課	健康づくりポイント事業は、町が主催、または共催する事業としております。平成27年度の対象事業は、51事業となっております。町内のサークル等の任意事業については、現時点では、対象事業にはなっておりません。

【質問・意見・要望等】

※印は、地区外からの参加者の発言

(2) 町政に関する質問・意見・要望等

ア 柴田町保健センター

対象地区／船岡小学校区		担当班／2班	
No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
①	日中友好協会は地道な活動を行っている。町としても、もっと積極的な支援を行い、交流を進めてはどうか。	まちづくり政策課	日中友好協会の役割は大きいものと理解しています。そこで、協会への事業に合わせた補助金は、今後とも継続して支援していきます。また、仙台大学の留学生や町内在住の外国人が、町開催のイベントへ参加できるような機会を作り、柴田町での経験や体験を通して、日本や本町の印象度の向上を図ります。
②	健康づくりで社交ダンスを実施している。いいフロアが船岡にはないので、保健センター4階会議室の半分程度の大きさのフロアがほしい。	生涯学習課 スポーツ振興課	社交ダンス用のフロアとして整備された施設としては、船迫生涯学習センターホールがあります。また、船岡公民館会議室1も、以前は社交ダンスの愛好会が利用していました。 なお、町内では、このほかに槻木生涯学習センター、農村環境改善センター、船岡生涯学習センター、西住公民館でも社交ダンスができます。
③	柴田大橋からさくら大橋までの3.5kmがウォーキングコースになっているが、朝夕の通勤通学時には危険を伴う場合がある。 そこで提案する。 ・白石川右岸の竹藪などの草刈りと整備を行えば、安心して歩けるコースになる。また、里山からのコースと接続できると思う。 ・最初の草刈りや整備を町で行ってもらえれば、維持管理については地域で組織をつくり維持できるのではないかと。 ・桜まつりの時期などには、もっと白石川の河川敷を有効に利用してはどうか。左岸側は駐車場に、右岸側は堤の花見客に開放できないか。 ・夏は仙台大学の夏休み期間中に漕艇部のボートを借りてボート体験や屋形船に使い、秋は彼岸花ロードにもなる。	スポーツ振興課	白石川河川敷は宮城県の管轄となり、整備等につきましては、容易に町単独では実施できない状況にあります。船岡、西船迫には4つのウォーキングコースがあります。基本的には歩道をメインにコースが設定されていますので、朝夕の通勤・通学の時間帯を避け、安全にウォーキングを実践していただければと思います。
		商工観光課	桜まつり期間中において、柴田大橋付近の白石川両岸の河川敷は、既に臨時駐車場として使用しています。また両岸河川敷とも、花見に対しては特に規制は設けていないため、実質的には花見には開放している状態となっています。 ボートだけを仙台大学から借りて体験会等を行うことは、安全面や運用に問題があることから、実施は考えていません。もし実施する場合、仙台大学漕艇部員の協力を得ての実施が考えられますが、漕艇部の活動予定を見ると7月から9月にかけては、大きな大会があり、特に夏休み期間中は全日本大学選手権や全日本選手権があることから、実施は困難と考えています。
④	プレミアム商品券の販売に際しては、暑い中、3時間以上並んで買えなかった人もいたが、販売方法に不備があったのではないかと。また、申込書に個	商工観光課	プレミアム商品券の販売は、国の経済対策として実施したもので、平等に配布する福祉施策とは異なるものです。 現在、事業の実施主体である商工会で販売方法について検証を行っているところですが、商

【質問・意見・要望等】

※印は、地区外からの参加者の発言

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
④	<p>〈前ページからの続き〉 人情報（氏名、電話番号、年齢）を記入させられたが、何のため必要なのか。 区長が商品券のチラシを配っていた。区長には苦勞をかけるが、区で事前に予約をとって、予約券との引き換えを一週間ぐらいの期間で交換するなどの対策が必要だったのではないか。</p>	商工観光課	<p>工会では、売れ残りを心配するあまり、初日に買えない方が出るとは想定していなかったようです。しかし、結果的には混乱が生じたことを考えると、事前に整理券を準備するなどの必要があったと思います。申込書への個人情報の記入については、1人で購入できるセット数を5セットまでとしていたことから、5セット以上の購入を防止するために記入をお願いしました。なお、個人情報については、他には使用しません。 事前予約については、仮に行政区単位ごとに人口割りで販売するセット数を各行政区に割り振るなどしても、購入できない方が必ず出て、各行政区単位で混乱を招くことが予測でき、行政区長の合意を得ることは困難と考えました。</p>
⑤	<p>ことしの桜まつりは、しばた千桜橋が混雑した。しかし、イベントのない平日は歩いている人が少ないようだが、計画どおりか。</p>	都市建設課	<p>ことしの桜まつりは、予想どおり多くの皆様にお越しいただきました。その後も、たくさんの方が、しばた千桜橋を行き来しているようです。 今後も、1年を通してノルディックウォーキングや散策をして歩く方々に利用していただけるよう、船岡城址公園の植栽やイベント、白石川堤の河川公園整備なども進めていきます。</p>

イ 槻木生涯学習センター

対象地区／槻木小学校区		担当班／1班	
No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
①	<p>柴田町民がふるさと納税制度で町外へ納税した場合、柴田町の税収は減ることになる。それに対する政府の補填はあるのか、またそうならない対策は。</p>	まちづくり政策課	<p>ふるさと納税による住民税の減収分のうち、75%は交付税により補填されます。柴田町に対するふるさと納税が増収となるように、制度を充実していきたいと考えています。</p>
②	<p>槻木の魅力をアップさせるために、駅を中心にしたウォークを考えている。 貝塚や海食崖を見せる工夫を、柴田の七騎と15の城（特に深町館）は案内表示を考えるべき。対応するののか。</p>	生涯学習課	<p>海食崖を見せる工夫については、まちづくり出前講座や放課後児童クラブでの「史跡めぐり」として史跡等の案内・説明を行う取り組みをしています。町文化財の案内・表示の設置等の確認については、町内の文化財等の点検パトロールを実施しており、優先順位の高いものから改修・設置を計画的に行っていきます。また、現在、町内の文化遺産・史跡等のガイドブックの見直しに取り組んでおり、年次計画で、小冊子の形にまとめていきたいと考えています。</p>

【質問・意見・要望等】

※印は、地区外からの参加者の発言

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
③	高齢者が増えて、介護難民が増えるとされるが、町はどう対応をするのか。	福祉課	現在、国をあげて、社会全体において高齢者を支えていく地域包括ケアシステムの構築に着手しています。本町も同様に施策を推進し、高齢者の暮らしの安定に努めていきます。
④	太陽の村の「ふわふわドーム」建設の進捗状況は。	農政課	太陽の村の集客力向上のため、子どもが楽しく遊ぶことができる「ふわふわドーム」整備予算を認めていただきました。現在、利用しやすい環境や管理体制、その後の整備計画などから、当初に計画した設置個所の見直しを行っています。なるべく早目に決定し、利用していただけるよう整備を進めたいと考えております。
⑤	プレミアム付き商品券発売時の混乱は、なぜ起こったのか。	商工観光課	現在、当日の商品券の販売方法について、事業の実施主体である商工会が混乱の原因の検証を行っているところですが、当初の計画が甘かったものと反省しています。過去においては2割増プレミアム商品券として発行した際に売れ残りが発生し、商工会で多くの人にご協力をいただき完売した経緯がありました。 混乱が起きた要因は、早期完売を目指して3割増プレミアム商品券としたこと。前回の苦い経験から、消費者の購買意欲を高めるため、大型店舗で商品券を使用できることにしたこと。購入者の利便性を考慮し、槻木地区、船迫地区、船岡地区の3カ所での販売を行ったため、1カ所当たりの販売セット数が少なくなってしまったことなどが挙げられます。
⑥	マルコ西側の1軒だけが、下水道処理区域なのに下水道が整備されていない。 問合せに対して、町からは、27年度予算で工事するとの回答だった。どうなっているのか。	上下水道課	平成27年度で工事を実施します。 測量設計をこれから実施し、工事を発注していきます。

ウ 船迫生涯学習センター

対象地区／船迫小学校区		担当班／3班	
No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
①	夜、ジョギングをしている人もいるが、船迫の幹線道路を除いては暗いので、LEDを使って、もう少し明るくすれば、健康づくりの人が増えるのでは。	まちづくり政策課	防犯灯整備の町の考え方について、ご説明いたします。 現在、町内には3,000以上の防犯灯が設置されています。防犯灯の新設やLED灯具への交換については、町は幹線道路（地区と地区を結び道路網の骨格をなす重要な道路）を整備、地域（町内会や自治会など）は生活道路（幹線道路以外で主にその地区の方々が通る道路）を整備、というように町と地域が役割分担しながら

【質問・意見・要望等】

※印は、地区外からの参加者の発言

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
①	〈前ページからの続き〉	まちづくり政策課	<p>計画的に進めています。</p> <p>また、地域が防犯灯を整備する際は、町が整備費用の 7 割を補助する仕組みとなっております。整備した防犯灯の電気料支払いや修繕等の維持管理は、町が行います。</p> <p>毎年、町と地域で 200 灯以上防犯灯の新設や LED 灯具への交換を実施してきました。今後も地域と話し合いながら計画的に防犯灯整備を進めてまいります。裏道などで特に防犯灯を設置してほしい場合は、生活道路となりますので、お住まいの行政区長にご相談くださいますようお願いいたします。</p> <p>今年度、船迫小学校区では、幹線道路を中心として、40～50 灯の防犯灯を LED 化いたします。</p>
②	太陽の村への散歩道に、不法投棄のゴミが散乱している。町は、私有地のゴミとの理由で放置しているが。早急な対策を。	町民環境課	<p>私有地は、私有財産であることから維持管理は所有者の責任においてなされるもので、町で行うことはできませんので、ご理解をお願いします。</p> <p>なお、関係課と協議し、周辺の町有地に監視カメラと啓発看板等の設置を行います。</p>
③	犬の糞の放置や防犯の面から、公園に監視カメラを設置してほしい。	町民環境課 都市建設課	<p>行政区長より要望があった場合は、注意喚起の目的で監視カメラ（概ね 2 週間程度）及び啓発看板の設置を行っております。</p>
④	いつも郵便貯金から七十七銀行振替口座に入金し、税金の振替に備えていたが、夫婦で風邪をひいてしまい、口座から引落としができなかった。2 カ月後督促状が配達されたが、督促状の前に電話連絡はできなかったのか。	税務課	<p>納期限（引落日）の振替ができなかった方には、10 日後に口座振替不納通知兼納付書を送付しています。その後、督促状が発送されるまで 10 日間の猶予があり、その間に納めていただければ督促状は発送されませんのでご承知願います。</p> <p>なお、電話での連絡はできかねますのでご了承ください。</p>
⑤	柴田町の 3 歳未満児保育料の最高額は、74,000 円となっているが、蔵王町の最高額は 36,000 円である。保育料の見直しを検討してはどうか。	子ども家庭課	<p>保育所保育料は、子ども子育て支援法で国が定める公定価格範囲内の利用者負担限度額をもとに、町で利用者負担額を定めております。他の市町村においては、急激な過疎化や人口減少が著しい中で、人口の減少に歯止めをかけるため、町の独自政策として保育料を低減している場合もあります。</p> <p>子ども子育て支援法や児童福祉法の趣旨及び町の財政負担の問題に関係することから、現行の金額を定めたものです。</p>
⑥	パークゴルフ場を柴田町にと、2 案提案しているが、返事が未だにない。	スポーツ振興課	<p>スポーツ振興課では平成 25 年度に、町内パークゴルフ協会代表、体育協会代表、スポーツ推進委員代表でパークゴルフ場研究会を設け、</p>

【質問・意見・要望等】

※印は、地区外からの参加者の発言

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
⑥	〈前ページからの続き〉	スポーツ振興課	協議を重ねました。その内容は、収益の面から利用者は広域的な考え、それに見合った広い土地が必要になるとの意見でまとめています。 なお、今年度の予算で、パークゴルフ場整備可能性調査委託料を計上し、パークゴルフ場の整備が可能か、調査を実施します。
⑦	総合体育館の進捗状況は。	スポーツ振興課	総合体育館基本構想をまとめ上げ、柴田町にふさわしい体育館について、今年度内に関係団体と意見交換を予定しています。
⑧	2月1日発行の議会だよりに、しばた千桜橋の維持管理の質問が掲載されていたが、答弁で、主要部分は耐候性鋼材のため、補修間隔は長い。点検は5年に一度。 これから詰めていくとのことだが、策定段階で維持管理費を明確にすべきではないのか。	都市建設課	平成25年の道路法の改正により、主要構造物について5年毎に定期点検を実施することが義務化されました。しばた千桜橋についても、今後、関係する県やJRなどと協議して点検していくこととなりますが、特に問題がなければ毎年の維持管理費はかかりません。
⑨	若葉町1号、2号公園、丸山公園、入袋1～3号公園の公園名を明確に表記してほしい。	都市建設課	現在、看板を作成中ですので、8月末までには、設置したいと考えています。
⑩	愛宕山山頂に鉄製のゴミ箱が2個あるが、撤去していただきたい。	農政課	ご指摘のゴミ箱については、現在、管理責任者を調査しています。なお、ゴミの片付けは、柴田町環境指導員の方が巡回の際に行っている状況です。管理者を確認次第、撤去も含めて協議してまいります。
⑪	しばた千桜橋がプレオープンし、例年より2～3,000人多い観光客だったと聞いているが、商店街への経済効果は。	商工観光課	町なかの20店舗に対して聞き取り調査を行ったところ、人通りが減少しても店舗の創意工夫により、売上げが伸びた実績も確認できました。 大河原町が2万3千人減る中で柴田町は3,000人観光客が増えましたので、商業関係者の皆さんが意欲的な取り組みを行い、少しでも多くの観光客を町なかに誘導し、売上の増加を目指していただきたいと思います。
⑫	散歩中、漏水を見つけ、上下水道課に届けた。ひと月後に、別の場所で漏水を発見し、再度届けた。事後処理の状況を教えてください。	上下水道課	連絡先の分かる方については、修繕後に、その旨をお知らせしています。 なお、電話等で漏水の情報をいただいた場合、現場調査を実施します。漏水を確認したら、水道業者に連絡し、修繕を実施しています。 修繕内容等については、漏水修理台帳を作成し、修繕内容等を記録、保存しています。

【質問・意見・要望等】

※印は、地区外からの参加者の発言

エ 船岡生涯学習センター

対象地区／東船岡小学校区		担当班／2班	
No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
①	<p>ふるさと納税を東京の業者に委託したようだが、10万円の委託料がかかると新聞で読んだ。昨年の納税額を見ると55万円の収入であり採算が取れるのか。</p> <p>町とすれば、納税者との関わりが大事だと思うが、どのように考えているのか。</p>	まちづくり政策課	<p>10万円の委託料については、100万円のふるさと納税を見込んだ場合の10%の委託金額となっています。6月1日より、現在の方法でスタートしましたが、7月10日までの申込総額がすでに45万円となっており、例年の10～12月に申し込みが集中することを考慮すると、昨年を上回る寄附金と言えます。</p> <p>このように、民間の力やネットワークを活用することで、町が直営で実施するよりも効果が出てきております。また、寄附された方には、町の特産品を返礼品として送付したり、町のパンフレットとお礼状を送付したりと、これからも柴田町を継続して応援していただくための方法を考えていきます。</p>
②	<p>上名生集会所のトイレを水洗化してほしい。町とは3～4回ヒヤリングを行った。合併浄化槽でも何でもいいので、早くしてほしい。優先順位はどうなっているか。</p>	財政課	<p>集会所のトイレは年次計画で改修を実施しており、上名生については、今年度簡易水洗方式に改修工事を予定しております。</p> <p>改修時期はこれから区と協議し、進める予定です。</p>
③	<p>集会所で敬老会を実施した。現在は和式のトイレであり、参加対象者の中には「集会所に行きたくない」との意見や、来たとしても「トイレは自宅でしたい」と帰る方もいる。高齢者の中には車いすの方もおり、福祉課にトイレの段差と洋式トイレへの改修について要望を出した。福祉課では財政課とお話をするというが、その回答が未だない。</p>	財政課	<p>これまで、集会所のトイレは年次計画で改修を実施してきており、洋式化・簡易水洗化・段差解消等を図ってきております。</p> <p>実態を調査のうえ、区と協議し、なるべく早期に改修できるよう進めてまいります。</p>
④	<p>ゴミ屋敷については、2年前から要望している。条例化するのに2年はかかるという話である。条例化を早くしていただきたい。</p> <p>最初に行っていただきたいのは、氏名の公表。それでもダメな場合は税金を使ってでも撤去していただきたい。</p>	町民環境課	<p>空家等対策の推進に関する特別特措法が、平成27年2月に施行されましたので、今後、空家等に関する指針（ガイドライン）を基に関係課と調整を図りながら条例策定に向けて取り組んでまいります。</p>
⑤	<p>図書館の貸出し袋の件について、開館当時500枚用意して借り手もわかるのに返却され</p>	生涯学習課	<p>貸出し袋は、初めての図書館であり、借りた本を入れる袋を自分で準備する概念もない状況から、開館時に業者の好意により一定期間の</p>

【質問・意見・要望等】

※印は、地区外からの参加者の発言

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
⑤	<p>〈前ページからの続き〉 ず、無くなるまで窓口で何の対策も打っていない。民間では考えられない。名前のある袋なので回収方法を考えていただきたい。また、貸出し袋もそうであれば、本の回収もきちんとされているのか心配である。返却状況などはどうなっているのか、調査をお願いする。</p>	生涯学習課	<p>サービスとして提供していましたが、未返却で若干少なくなったこともありましたが、全くなくなったわけではなく、館内表示やお便りでの返却協力により、相当数が返却されました。</p> <p>しかしながら、多くは不織布の袋のため長年の使用で傷みもひどく、処分したものが多くあった現状から、開館時より想定していた「マイバック」準備での貸出しへ移行する時期と判断し、昨年度より実施しました。</p> <p>現在では、ほとんどの利用者が「マイバック」を持参しており、定着しています。マイバックをお持ちでない利用者には、今までどおり貸出し袋を提供しています。</p> <p>また、貸出し資料については、システムで管理していますので、返却期限を過ぎた利用者には、随時電話連絡や文書によりお知らせしており、返却いただいています。</p>
⑥	<p>総合体育館は、本来ならば着工しているはずである。いろいろ事情はあると思うが、雑草が生い茂り、年2回ほど町で草刈りをしている。立派でなくても、防災公園と体育館を計画どおり着工していただきたい。</p>	スポーツ振興課	<p>総合体育館基本構想をまとめ上げ、柴田町に相応しい体育館について、今年度内に関係団体と意見交換を予定し、柴田町の財政力に見合った総合体育館の規模を決定してまいります。</p>
⑦	<p>第12B行政区内に用水路が流れている。4月に指定外のゴミ袋13袋不法投棄されている。6月にも7袋投棄された。用水路に蓋をかけていただきたい。現在はダミーの防犯カメラを設置しているが、不法投棄されないように蓋をかけていただきたい。</p>	都市建設課	<p>用水路に蓋をかけることはできないので、ゴミの不法投棄がされないよう、看板等で啓発してまいります。</p>
⑧	<p>町道中名生2号線の拡幅工事を要望し、町、地権者とも了解し測量まで行った。ところが、それ以降工事が進まない。地域住民も心配しているので、いつ工事に着手できるのか、はっきりと示してほしい。</p>	都市建設課	<p>国は財政の健全化を図るため、公共事業の大幅な削減を行っております。</p> <p>町からの道路整備に係る配分率は50%を割っているため、本格的な事業の実施時期は延期せざるを得ません。</p>
⑨	<p>東船岡駅のプラタナスの根が、歩道のアスファルトを押し上げている。歩行者がつまづき、転んだことが数件報告されている。現場の写真を撮って要望提を出したが、その後どうなっているのか。</p>	都市建設課	<p>情報をいただいた後、現地の調査を終えて、発注の準備をしております。8月中旬までには支障となっています樹木の根を取り除き、舗装の打ち換えを行います。</p>

【質問・意見・要望等】

※印は、地区外からの参加者の発言

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
⑩	<p>上名生地域の下水道計画について伺う。</p> <p>大原地区、上大原地区は平成35年度を目標に整備することだが、後10年で下水道の整備が打切りになるとも聞いた。今後、下水道の整備ができない地域住民に早く情報を説明し、何らかの措置や対策をとるべきではないか。</p>	上下水道課	<p>現在、対象地区へのアンケート調査等のための資料作成中です。アンケート調査実施後、地元説明会等の開催を実施します。</p>

オ 農村環境改善センター

対象地区／柴田小学校区		担当班／3班	
No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
①	<p>空き家、空き地の調査を依頼され報告したが、1度も現地調査に来ていない。現地調査をして、現状を把握してほしい。</p>	町民環境課	<p>平成25年度に行政区長から空家・空地等の調査報告をしていただいたデータを台帳化し、平成26年度に現地調査と調書作成を行っております。</p>
②	<p>※空き家条例は、町が強制代執行をやりやすくするためのものである。空き家条例制定に当たり、例えば、解体費用の補助金制度を加えるなど、実情に合った条例を作してほしい。</p>	町民環境課	<p>空家等対策の推進に関する特別特措法、空家等に関する指針（ガイドライン）を基に、関係課と調整を図りながら条例策定に向けて取り組んでまいります。</p>
③	<p>ゴミ集積所は、地域計画で行政区での設置と聞いているが、町の予算で、統一的なゴミ集積所を作っていただきたい。</p>	町民環境課	<p>ゴミ集積所のスチール化は、各行政区の地域計画により進められており、費用は町の補助金と行政区負担となっております。ある行政区では、ゴミ減量の主旨から行政区一丸となり資源物回収を実施して収益金を充てて、順次更新しているところもあります。ゴミ集積所の更新は、地域による自主性と主体性に基づき、事業を策定し地域づくり補助金を活用願います。</p>
④	<p>阿子島コレクションの有効な活用方法を考えては。</p>	生涯学習課	<p>阿子島コレクションの活用につきましては、常設展示内の衣食住用具や農耕用具、年中行事用具等の民俗資料として展示されており、来館者に当時の暮らしの様子を観覧できるような展示を行っています。また、小中学校の体験学習として、阿子島コレクションの民俗資料の一部を実際に使用し、先人の知恵を学ぶ機会を提供しています。</p> <p>現在展示されていない資料については、今後整理を行いながら、展示方法について検討し、活用を図っていきます。</p>
⑤	<p>入間田地区の五間堀川と関根堀川の浚せつを早急にしてほしい。</p>	都市建設課	<p>現地を確認し、順次浚せつを実施していきます。</p>

【質問・意見・要望等】

※印は、地区外からの参加者の発言

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
⑥	町道入間田 20 号線の改修工事の調査費用が一度計上されたが、その後の動きが全くない。拡幅工事に早急に着工し、安全な道路にしてほしい。	都市建設課	柴田町総合計画「後期基本計画」に示したように、今後道路改良事業の実施に向けた調査を進めていきます。
⑦	里山ハイキングの標示がお粗末すぎる。道に迷わないような標示を考え、設置してほしい。	農政課	里山ハイキングモデルコースは、町内外のハイキング愛好家や健康増進に取り組む方たちが気軽に楽しみ、地域と都市部の交流を促すために整備し、多くの方々にご利用いただいています。ご指摘のとおり現在の表示は、手づくりによるもので対応させていただいておりますが、今後は、さらに親しみやすく安全・安心してご利用いただけるよう、順次計画的に整備してまいります。
⑧	商工会、観光物産協会、町と連携して、柴田の特産品の開発をしてほしい。	商工観光課	これまでも柴田町の特産品を開発しようとする動きはありましたが、特産品として市場に流通する商品は多くない状況です。 現在、国の補助金を受け、フードアドバイザーからの助言をもらいながら、お土産品開発に意欲的に取り組む事業者の動きも出てきています。農林業等の資源を見出し、ブランド化、販路開拓、事業化を行う事業者を町も支援していきたいと思えます。

カ 西住公民館

対象地区／西住小学校区		担当班／1 班	
No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
①	※高齢者のゴミ出しが大変なところがある。何か対策はないか。	町民環境課	地区によっては、集積所の数が少なかったり、また遠方にあるため行政区長の要望により、収集車が収集可能であれば場所の変更をした事例もあります。どんな事で、高齢者のゴミ出しが大変なのか、地域の方々と話し合い、地域で解決していただき、町に解決に向けての要望があれば相談ください。
②	※船岡城址公園の斜路は高齢者にきつい。ベンチを置いてはどうか。	都市建設課	公園内の散策コースにベンチなど、休憩できる場所を設けてまいります。
③	※ことしの桜まつりに大河原町では5千人来町者が増えたという。土手に売店を出すとか有料にするとか、町が潤う方策を考えるべきではないか。今のままでは、観光客が増えても町は潤わない。	商工観光課	駅の乗降客数などから、ことしの桜まつりでの入込客数を算出しています。その結果、大河原町では、昨年を2万3千人（1割弱）下回る24万人となりましたが、柴田町では3千人増加して25万1千人となりました。天候不順が続いたものの、増加したのは、「しばた千桜橋」の効果だと思えます。

【質問・意見・要望等】

※印は、地区外からの参加者の発言

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
③	〈前ページからの続き〉	商工観光課	町が潤う方策についても、今後考えていきます。商業関係者の皆さんも意欲的に商業活動に取り組み、少しでも多くの観光客を町なかに誘導し、売上増加を目指していただきたいと思います。

キ アンケートの自由記述から

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回 答
①	職員の視察研修会をしていただきたい。【柴田小】	総務課	質問の内容が分かりかねるため回答することができませんが、町には職員自ら研修企画できる自主研修制度があります。
②	町外からの観光客アップについて、JR槻木駅にも、町内案内看板、パンフレットが必要と思う。【槻木】	商工観光課	町の後期計画の重点プロジェクトであるフットパスの推進に合わせて、槻木地区においてもルートや施設整備を進める計画があります。案内板の設置やパンフレットの作製もその中で行っていきます。

【質問・意見・要望等】

※印は、地区外からの参加者の発言

(3) 議会に関する質問・意見・要望等

ア 柴田町保健センター

対象地区／船岡小学校区		担当班／2班
No.	質問・意見・要望等	回 答
①	<p>今日も参加者が少なく、昨年の記録でも「議会懇談会への参加者が少ない」などの意見が出ているようだが、参加者を増やすために議員としてどのような取り組みをしているのか。</p>	<p>議会懇談会実行委員会としても、1人でも多くの町民の方に参加していただくよう、議員がさまざまな意見を出し合いながら、毎年、参加者を増やす工夫をしています。今回は、全議員によるチラシの配布のほか、新たに、招待された行事の議長あいさつの中でのPRや主催者側へのチラシの配布を行いました。</p> <p>その結果、参加者は昨年より15人増えました。</p> <p>なお、懇談会と同じテーマで事前研修会を開催しています。今後は、研修会への参加者に対し、懇談会へも参加していただけるよう声掛けをしていきます。</p>

イ 槻木生涯学習センター

対象地区／槻木小学校区		担当班／1班
No.	質問・意見・要望等	回 答
①	<p>日中に議会懇談会をしてもらえれば良いと思う。</p>	<p>今回は、平日の日中に働いている方も参加しやすいよう、夜間に実施しました。年代によって参加しやすい時間帯が違うと思われるので、開催時間帯については、その方法も含めて、今後、検討していきます。</p>

ウ 船迫生涯学習センター 質問等なし

エ 船岡生涯学習センター

対象地区／東船岡小学校区		担当班／2班
No.	質問・意見・要望等	回 答
①	<p>議会に興味があり今回も参加したが、小さな子どもがいるので、できればこのような懇談会を日中にも開催してほしい。</p>	<p>今回は、平日の日中に働いている方も参加しやすいよう、夜間に実施しました。年代によって参加しやすい時間帯が違うと思われるので、開催時間帯については、その方法も含めて、今後、検討していきます。</p>
②	<p>議会の傍聴に行きたいが、小さな子どもがいるとなかなか行けない。料金の負担はあるが、保育所の一時預かりなどを利用している。そこで、託児などの対策は取れないか。</p>	<p>さまざまな方に傍聴していただきたいと思いますので、託児の実施については、今後、議論を深めていきます。</p> <p>また、傍聴できない方のために、自宅での視聴が可能なインターネット中継についても検討していきます。</p>

オ 農村環境改善センター 質問等なし

【質問・意見・要望等】

※印は、地区外からの参加者の発言

カ 西住公民館

対象地区／西住小学校区		担当班／1班
No.	質問・意見・要望等	回 答
①	※地域でのゴミ拾いなど、環境美化活動を町全体に広げるために、町に広報をすることを議会から提案できないか。	自主的に環境美化活動をしていただきありがとうございます。ご意見の件について町民環境課へ提案しました。
②	※昨年行った議会懇談会の町政への発言で、特定の話題の発言を止めることは問題でないか。	議会懇談会では、参加された多くの町民からご意見をいただきましたと考えています。発言を止めた訳ではありません。 議会懇談会は、町民との意見交換を主な目的としており、議員個人個人の考えを問いたすような場ではないことをご理解願います。
③	※議会懇談会での意見に対する回答をみたが、議会の意見が出ていない。議会での議論の内容と担当課の回答を併記すべきではないか。	議会懇談会でのご意見等に対し、町からの回答と議会の議論の内容を併記することはできません。 議会懇談会に出されたご意見等については、町から回答を得た後、議会懇談会報告書としてまとめます。その中で、町民のご意見と町からの回答に食い違いがあると議員が判断した場合、一般質問や常任委員会を通して町に提案していくこととなります。
④	※議員個人と直接意見を交わせる場がない。個人の意見を聴く懇談会をつくるべきではないか。	議会懇談会は、議会としてまとまって実施しています。議会懇談会は、町民との意見交換を主な目的としており、議員個人個人の考えを問いたすような場ではないことをご理解願います。 議員個人の意見を聴く場合は、議員個人が開催している議員報告会などをご利用ください。
⑤	※議会懇談会に出られないため、代理人に意見を言うてもらうことがなぜ禁止されているのか。理由が知りたい。 また、代理人発言でも構わないのではないか。出席したくてもできない人はいる。	議会懇談会での意見交換は、あくまでもその場に参加して、お互いの顔を見て、自分の考えや意見を出し合うのがふさわしいと考えます。
⑥	※要望書を議会に出した場合、どういう扱いがされるのか知りたい。	請願書や陳情書については、その内容（件名、要旨、理由）と本人の住所、氏名、押印があれば、誰でも議会に提出することができます。ただし、請願書には、議員の紹介が必要です。 請願書や陳情書が議会に提出された場合、議会運営委員会で、取扱いを協議します。本会議で採決するのか、文書の配布のみにするのかなどを決めます。本会議にかかった場合、賛否の採決をし、議会の意思を決定します。
⑦	※特別職報酬等審議会の議論内容が分からない。議会は疑問を持たないのか。	特別職報酬等審議会は、町長の諮問機関です。審議会の議論内容の公開等については、庶務を処理する担当課の考え方となります。議会は、審議会から出された結果を受け止め、議員や町長等の報酬について判断します。

【質問・意見・要望等】

※印は、地区外からの参加者の発言

No.	質問・意見・要望等	回答
⑧	※議員は町民に信頼されていないのでは。町民に信頼されるようにきちんと意識を持っていただきたい。	ご意見として受け止め、今後、町民に信頼されるよう、努力します。

キ アンケートの自由記述から

No.	質問・意見・要望等	回答
①	議会懇談会について、小学校区単位・場所は良いが、時間は夜間でない方が良い。【船岡】	今回は、平日の日中に働いている方も参加しやすいよう、夜間に実施しました。年代によって参加しやすい時間帯が違うと思われるので、開催時間帯については、その方法も含めて、今後、検討していきます。
②	議会懇談会のテーマとして、船岡地区に児童館併設の図書館・ホール（複合館）の検討、地域包括ケア（要支援1・2の方の今後の状況）、その他、地域の課題を語り合うものにしてほしい。【船岡】	議会懇談会のテーマについては、毎年検討しています。今回のアンケート結果などを踏まえ、来年の実施に向けて検討していきます。
③	議会懇談会に前回も参加したが、町民の参加者が少ない。町民の無関心か？ 町政に関心を持ってもらいたい。出席・参加できる方法の検討も必要ではないか。 また、参加する人たちも同じ顔ぶれだ。若い人や他の町民を多く集める方法を再検討すべきである。 【槻木・船迫】 同意見3件あり	毎年、参加者が増えるよう工夫をしています。今回は、全議員によるチラシの配布のほか、新たに、招待された行事の議長あいさつの中でのPRや主催者側へのチラシの配布を行いました。その他、行政区長会を通してのPRや回覧板の活用、テーマである「健康づくり」について実践している内容を教えていただくというスタンスで臨むことなど、工夫をしました。 今回のアンケートの結果では、3割の方が初めての参加でした。来年の実施に向け、できるだけ初めて参加する方が増えるよう努力していきます。
④	子育て中の方々も参加できるような、楽しいためになる議会懇談会にしてほしい。【槻木】	子育て中の方々が参加できるようなテーマや開催方法を考えて、議会懇談会を実施していきます。
⑤	懇談会の席上、回答できない案件も多く、事務方（役場主管課）の回答を待つことが多いが、やむを得ないのか？ 事務方の直接出席は無理なのか？ 【船迫】	議会は、町の意思を決定する議決機関であり、町政の執行権は持っていません。したがって、町政に関して回答することはできません。 しかし、議会懇談会で寄せられた町民の皆さんのご意見を、一般質問や常任委員会を通して、町政に反映させることができます。 議会懇談会とは別に、町執行部が出席する「まちづくり住民懇談会」があります。

【質問・意見・要望等】

※印は、地区外からの参加者の発言

No.	質問・意見・要望等	回 答
⑥	<p>何ひとつ答えもない議会のあり方を、町民が分かるか。一度、議員と話し合いを持ちたい。【船迫】</p>	<p>議会は、町的意思を決定する議決機関であり、町政の執行権は持っていません。したがって、町政に関して回答することはできません。</p> <p>議会懇談会は、議会としてまとまって実施しています。議員個人の意見を聴く場合は、議員個人が開催している議員報告会などをご利用ください。</p>
⑦	<p>懇談会に他地区から問題意識を持った人が多数入り、発言を繰り返された。30区住民が少ないこともあり、大きなことは言えないが、制限をする必要があるのではないかと思う。【西住】</p>	<p>議会懇談会は、より多くの町民のご意見を聴く場として実施しています。抱えている課題は、地域により異なるものもありますので、できれば、住んでいる地区で開催する議会懇談会への参加をお願いします。</p> <p>なお、日程上、どうしても都合がつかない場合もあると思われますので、参加の制限ができないことをご了承ください。</p> <p>また、議会懇談会の実施に当たっては、当該地区の方から先に多くのご意見をいただくなど、配慮いたします。</p>
⑧	<p>議会の一般質問の内容が、偏った質問が多いので、町の全般にわたるようなものにしてほしい。それぞれの議員の専門分野を生かして提案できないか、検討してほしい。【船岡】</p>	<p>一般質問は、議員が持っている権限の1つです。その時々々の社会情勢などに影響を受けるため、質問の内容が偏る場合もあります。</p> <p>しかし、一般質問は、一問一答方式のため、テーマが同じものでも、議員個人の考え方により、質問の視点や切り口が違うものになります。</p> <p>また、これまでも、各々の議員が、その専門分野を生かして質問をしています。</p> <p>今後も、より一層、議員の自己研鑽を重ねて、一般質問を行っていきます。</p>
⑨	<p>議員個人で、議会報告の広報チラシを、広く広報してほしい。【船迫】</p>	<p>議会活動報告については、各議員が、独自に発行しています。ご意見については、全議員に伝えます。</p>
⑩	<p>議員の勉強不足が目立つ。町民の声を聞こうとしていない。【柴田小】</p>	<p>ご意見として受け止め、今後の活動に生かしていきます。</p> <p>なお、議員は、さまざまな研修会に参加するなど、自己研鑽を積む努力をしています。</p> <p>また、議員は、常に町民の声に耳を傾けていますので、ご相談がありましたら、いつでもお声掛けください。</p>

【質問・意見・要望等】

2 団体懇談会（対象：柴田町体育協会）

(1) 総合体育館に関する事項について

発言内容	町回答担当	回 答
①【体育協会】 旅館組合がないので宿泊先がない。大きな体育館を建設する際には、大きな大会を開催することも踏まえて、宿泊先についても考えてほしい。	スポーツ振興課	全国大会規模を誘致するための広い体育館ではなく、町民が安全にプレーできる程度の広さと考えております。 東北大会以上の規模の大きな大会については、主催者と協議し、また、近隣市町の協力を得たいと考えています。
②【体育協会】 体育館については中途半端なところが多いと感じる。総合体育館を建設する際には、柔道場、剣道場も含め、何を指すのかはっきりとさせた方がいいと思う。体育協会には専門家がいるので、アドバイスができると思う。	スポーツ振興課	(仮称) 総合体育館基本構想を基に、関係団体（体育協会、文化協会等）との意見交換会を開催します。 また、関係各課と協議し、敷地造成・周辺整備を含めた事業費を打ち出し、将来の町の財政負担を見据えたうえで、規模等の決定をしていきます。
③【体育協会】 総合体育館建設に向け、現在3案があるという。バスケットボールの試合では、大河原町のはねっこアリーナ程度でも狭く危険である。ぜひ大きさを決めるとき、中規模プラスアルファの大きさの体育館建設の決断をしてほしい。	スポーツ振興課	(仮称) 総合体育館基本構想（3案）を基に、関係団体（体育協会、文化協会等）との意見交換会を開催し、町の財政を見据えたうえで、安全面を考慮した規模の決定をしたいと思います。
④【体育協会】 大河原町では、はねっこアリーナを建設した。人口や工場が多い柴田町の方が早く建設できたのではないか。	スポーツ振興課	柴田町には、船岡体育館・槻木体育館があり、総合運動場・柴田球場・各テニスコート施設（3カ所）等も設置されており、全体的には充分とは言えないまでも、スポーツ施設の整備は順次進めてまいりました。 今後は、(仮称) 総合体育館の建設に向けて計画的に進めてまいります。 なお、人口規模や工場数が、必ずしも財政規模と連動する訳ではありませんので、ご理解願います。
⑤【体育協会】 大きな総合体育館を作るのであれば、附属の施設を考えなくてはいけない。大きな大会を誘致するには、施設も変わってくるし、附属の施設が必要となる。	スポーツ振興課	②と同じ
⑥【体育協会】 防災の拠点となる総合体育館だが、武道場は避難時に役立つ。勇気ある決断をしてほしい。	スポーツ振興課	(仮称) 総合体育館については、防災拠点機能を含め、規模・機能・維持管理等、総合的に判断し、建設計画を打ち出したいと考えます。

【質問・意見・要望等】

(2) 町政に関するその他の質問・意見・要望等について

発言内容	町回答担当	回 答
①【体育協会】 体育協会では会費を上げた。体育協会への補助金を増やしていただけないか。	スポーツ振興課	柴田町体育協会としては、自己財源をしっかり確保して、前年度事業内容で進めています。町の財政再建で各種団体への補助金見直し以来、各団体とも自己財源を増やす努力や、事業の縮小を図っています。 ご理解いただきたいと思います。
②【体育協会】 町長は貯金があるという。本当なのか。	財政課	平成26年度末現在、町の貯金といわれる財政調整基金残高は14億1千万円となっており、町債等管理基金を加えると16億1千万と過去最高の積立金があります。 しかし、今年度、道路や側溝などの生活基盤の整備、学校施設整備等に約3億3千万円を取り崩しております。今後の社会保障の伸びや災害への備えから、約10億円余は定額貯金とし取り崩さない財政運営を心掛けております。

(3) 議会に関する質問・意見・要望等

発言内容	回 答
①【体育協会】 総合体育館建設に向けての議会での受け止め方は。議会は町と同じ方向を向いているのか。	【議員】 旧トッコン跡地を取得しましたが、まだ町からは何の案も出ていません。年内中には町からの報告があると思いますので、将来にわたって考慮しなくてはならないと考えます。 また、体育館建設に伴い、周辺の排水対策などの整備が必要となります。
②【体育協会】 スポーツ都市宣言をしているが、議員はどう考えているのか。	【議員】 スポーツ都市宣言はしましたが、まだ、進んでいないのが現状です。柴田町には、柴田高校や仙台大学があり、環境にも恵まれています。連携を深めていきたいので、その体制づくりをしていきたいと考えます。
③【体育協会】 総合体育館建設に向けて、秋ごろからトーンダウンしているように感じる。議員の中でも反対意見があると聞いているが、どうなのか。	【議員】 総合体育館建設については、まだ具体的な構想は提示されていません。提示された後に議論することとなります。

(4) 議会から体育協会への質問等について

発言内容	回 答
①【議員】 体育協会のNPO法人化、指定管理者に伴い、独自の職員を置くのか。	【体育協会】 法人化に向けて、27年度にプロジェクトを立ち上げることになっている。現在調査中で、総合体育館ができるまでにはNPO法人化したい。

【質問・意見・要望等】

発言内容	回 答
<p>②【議員】 将来、単独でクラブマネジャーを置くのか。</p> <p>③【議員】 クラブマネジャーは、t o t oの申請に必要なのか。</p>	<p>【体育協会】 体育協会の中に総合型地域スポーツクラブが入っており、体育協会運営をしている。 t o t oの補助金を受けるためには、クラブマネジャーを置かなくてはならないので、専門の資格を取る準備をしている。平成 28年2月までに資格をとることができれば、t o t oの申請ができる。</p>
<p>④【議員】 スポーツクラブの行事に対する参加費は。</p>	<p>【体育協会】 参加費はいただく。いただいた参加費は、講師謝礼などに使う。</p>
<p>⑤【議員】 上山市に視察に行った際、いい指導者をお願いしていると聞いた。柴田町ではどうなのか。</p>	<p>【体育協会】 安い参加費で、いい指導者に依頼できるようにしていきたい。</p>
<p>⑥【議員】 t o t oの補助金をどうするのか。また、総合型地域スポーツクラブの財源は。</p>	<p>【体育協会】 財源は、まだない。法人化に当たっては、指定管理などが今後の課題である。現在、t o t oの補助金を申請する予定で、28年度から活用したい。</p>
<p>⑦【議員】 新しい体育館ができれば、事務所はどうなる。将来、NPO法人化したら、事務所のスペースの要望を出していくのか。</p>	<p>【体育協会】 拠点は新しい体育館となるので、事務所の要望を出していく。</p>
<p>⑧【議員】 総合体育館を一元的に管理していくと、使用料はどうなるのか。船岡体育館の年間維持費もかなりかかっている。予算的に心配である。</p>	<p>【体育協会】 使用料は、指定管理者の収入となる。大きな体育館になると、利用者に対し細切れで貸しているところもある。今後検討していく。</p>

【資料】

I 懇談会参加者からの健康づくりに関する情報

この表は、一般懇談会参加者からお話していただいた健康づくりに関する情報です。

参加者の行政区	実施している内容
1区	1区でノルデックサークルを立ち上げた。月3回は実施している。その他は船岡城址公園の散歩をしている。
5区	毎日、船岡城址公園からしばた千桜橋を渡り、白石川堤と船岡町内を経由する散歩をしている。その他、毎週ソフトボールにも参加している。 また、夜時間がある時に健康も兼ね、区内の一人暮らしや二人暮らしの老人世帯の巡回を行い、2～3日照明が点いていない場合は、隣人と訪問するなどの活動を行っている。 その他、区の主催事業に独自のスタンプ制度を設け（年間30回以上ある）、30ポイント貯まった人には商品を用意するなど、住民が参加しやすい仕組み作りをしている。
6A区	暇があれば、船岡城址公園の船岡平和観音までハイキングをしている。
6A区	あまり無理をしない程度に、週3～4回30分くらい歩いている。 飲むときはご飯の量を減らしたり、休肝日を設けるようにしている。
6A区	自分に鞭を打って頑張っている。健康づくりにはお金がかかる。15年くらい社交ダンスを実施している。
7B区	ラジオ体操を実施している。自分の健康が衰えないように自分なりにやっている。 地元には踊りの先生もいるので、敬老会の練習もしている。いつも歩いているので、万歩計は肌身放さず持参し、目標は1日1万歩である。 高齢者のグラウンド・ゴルフとして、一人暮らしの人たちを誘って実施している。昼と夜は卓球などもやっている。カラオケグループや若い人たちも舞踊や民謡と集会所に集まっている。
9A区	お風呂で汗をかく運動をしている。湯船の中での自転車漕ぎを、200回している。また、朝は20カ所、夜は一人暮らしの家庭を電気が付いているかどうか見回りをするのも、私の健康法である。
9A区	チームどてっことして、年間会費2,000円で、月2回実施している。お年寄りからも会費をいただかないと運営もできない状況だが、参加は60歳以上であれば、誰でも参加できる。 老人クラブは30人で、平均年齢は80歳になっている。実施は月1回、日帰りの旅行などを行っている。集まって、話し合いをして笑って帰っていただく。参加申し込みは、カレンダーに貼っていただく方法をとっている。
11A区	料理教室をしている。赤い羽根共同募金に応募し、15万円の補助をいただき実施している。今年も12万円いただいて県の食育コーディネーターを招き、15,000円の講師料を支払っている。最近では5,000円で、地域の管理栄養士を呼んで高齢者向けのヘルシークッキングの料理活動を進めている。
11D区	一週間で1冊の本を読み、毎日4km歩く。本を読むこと、体を動かすこと、すぐ病院に行くことが、健康法である。卓球・テニス・水泳もやってみたい。
12A区	老人会の千寿会で、80歳を超えた方が友人同士でカラオケやゲームをしている。

【資料】

参加者の行政区	実施している内容
1 2 A 区	月 1 回、仙台大学の学生による健康体操や社会福祉協議会の健康講話などを実施している。今月は 22 日に栗駒や大崎の水仙まつりに行く予定。以前一泊も計画したが、年齢も考慮し日帰りです町のバスなどを利用している。その都度 300 円社会福祉協議会より助成していただいている。私は、近くの買い物などは車を使用せず、自転車を使用している。
1 2 B 区	ダンベルサークルに週 1 回参加している。その他、山歩きが好きで軽い登山などを行っている。また毎朝 1 時間 30 分くらいのウォーキングをしている。
1 2 B 区	週 1 回、フォルテに行ってボウリングを楽しんでいる。
1 3 区	週 5 日間、毎朝（30 分～1 時間）のウォーキングとラジオ体操をしている。 70 歳以上を対象に白幡集会所で「しあわせの日」の活動を行っている。内容は、軽運動、脳トレなどである。 年 1 回、歩こう会を実施している。3～5 km（白幡～四日市場）まで歩いている。区民全体が参加対象で、100～150 人くらいの参加がある。終了後は、いも煮をみんなで食べている。
1 4 区	心の健康や自然素材の食事を心がけるなどで健康を保つために、上町集会所で「健康サロンつつじの会」を月 2 回行っている。
1 6 区	介護予防のため、ダンベル体操、脳トレなどを行っている。とにかく会って、おしゃべりして笑うのが健康の秘訣と思っている。心知り合っているいろいろ楽しくやっている。
2 3 区	風呂に入り、身体を温めてからストレッチをしている。また、毎日、百薬の長である晩酌をしている。
2 3 区	近所の 90 歳の男性が言っていることがある。まずは、毎日、身体を使い、汗を流している。人との出会いを大切に、コミュニケーションが大事だと。毎日、梅干 5 個と、ラッキョウの酢漬けを食べている。
2 4 区	風呂に入って、寝床につく。脚をまっすぐに伸ばす体操と腕をまっすぐに伸ばす体操を、各 3 回行っている。リラックスでき、快眠できる。
2 9 A 区	40 分程度ウォーキングをしている。
2 9 A 区	時間があれば、どんな会合やスポーツでも参加する。月に 1～2 回歯医者に行き、歯の健康管理をしている。医療生協の仲間と年に 2～3 回、ウォーキングを楽しんでいる。春は船岡城址公園、秋は太陽の村を歩いている。
2 9 A 区	グラウンド・ゴルフで、週 3 回（日、火、金）、8 ホールを 3 回ラウンドしている。また、パークゴルフで、9 ホールを 12 回ラウンドしている。1 日 1 万歩を目安に歩いている。

【資料】

参加者の 行政区	実施している内容
29C区	<p>①朝、犬を連れて30分散歩をしている。</p> <p>②町内は自転車または歩きで移動する。ちなみに役場へは徒歩で行く。</p> <p>③毎週木曜日は、1時間半ダンベル体操をしている。</p> <p>④週3回は、グラウンド・ゴルフをしている。</p> <p>⑤パークゴルフもしている。</p> <p>⑥月に1回は、仙台市に行き、あちらこちら眺め歩いてくる。</p> <p>⑦年に1回は、東京にも行き、遊んでくる。</p> <p>⑧努めて社会に出るようにしている。</p> <p>⑨手帳に催事をメモして、参加・見学をするようにしている。</p> <p>⑩スポーツ観戦をしている。東京ドームで仙台大学の応援にも参加した。</p> <p>⑪ボランティアで街の花植えもしている。</p> <p>⑫JR東日本の白河や新庄間2,600円乗り放題切符を使って、あちこち見学をしながら楽しんでいる。</p>

【資料】

Ⅱ 柴田町内で活動している健康づくりなどの団体に関する一覧表

このデータを収集するに当たり、お知らせ版を利用して町民の皆さんに情報提供を呼びかけました。このデータは、平成27年4月30日までに町民の皆さんから寄せられた情報のほか、柴田町役場の各課、地域包括支援センター、行政区長から提供された情報を基に作成しています。町内には、ここに掲載した以外にも、たくさんの団体が健康づくりの活動をしていると思われそうですが、全てについては把握していませんので、ご了承願います。

No.	団体の名称	人数	主な活動場所	活動内容	情報提供元
1	エンジェル	10人	第1区集会所	ウォーキング、ストレッチ、リズム体操、ゲーム、脳トレ、ダンベル	地域包括支援センター
2	もみの木サークル	21人	第1区集会所	毎月第1・2・3金曜日、10:00～11:30、ダンベル体操、リズムダンス、脳トレ、ストレッチを実施。	地域包括支援センター 第1区行政区長
3	縦の木ウォーキング	15人	第1区集会所前集合主に町内	毎週月曜日、9:20～11:20、ノルディックウォーキング	地域包括支援センター 第1区行政区長
4	第1区グランドゴルフ愛好会	12人	第3区クラウンドゴルフ場	毎日実施。ただし、雨天・土曜日は休み。	第1区行政区長
5	第1区社交ダンス月曜会	4人	第1区集会所	毎週月曜日、9:00～12:00	第1区行政区長
6	さくらダンベルサークル	18人	第2区集会所	ストレッチ(のびくす、ゴリラ体操、みんなの体操)、脳トレ、リズムダンス	地域包括支援センター
7	船岡ダンベル	20人	はらから地域生活支援センター	ストレッチ、脳トレ、セラバンド、ボール、ダンベル体操、レクリエーションダンス、リズムダンス、カントリーダンス	地域包括支援センター
8	はらからダンベル体操教室	18人	はらから地域生活支援センター	ストレッチ、脳トレ、レクダンス、ダンベル ※車イスの方参加	地域包括支援センター
9	3区ダンベル	23人	第3区集会所	ストレッチ体操、リズムダンス、大声で笑いあい、脳トレ、ロコモ体操	地域包括支援センター
10	第4区ダンベルサークル「レインボー」	18人	第4区集会所	毎週金曜日(月4回まで)、13:30～16:00、玄米ダンベル、ストレッチ、脳トレ、レクダンス、ボール運動、ゴムベルト等	地域包括支援センター 第4区行政区長
11	第4区ソフトボール愛好会	14人	総合グラウンドほか	春季大会、秋季大会(いずれもリーグ戦)	第4区行政区長
12	第4区ビニールバレーボール愛好会	10人	船岡小学校体育館	毎週日曜日、19:00～21:00	第4区行政区長
13	第4区卓球	12人	第4区集会所	毎週土曜日	第4区行政区長
14	第4区グラウンドゴルフ		山下公園(第4区)	平成27年度から活動予定	第4区行政区長
15	五区ダンベル体操	20人	第5区集会所	毎週月曜日、10:00から、ラジオ体操、おとく体操、コミュニケーションダンス、ダンベル、ボールを実施。平成26年度は、51回実施。	地域包括支援センター 第5区行政区長

【資料】

No.	団体の名称	人数	主な活動場所	活動内容	情報提供元
16	第5区みどりの日(いこいの日)	40人 ～ 60人	第5区集会所	年間6回程度、仙台大学、社会福祉協議会、柴田包括支援センターほかの協力を得て実施(健康講座、歌を取り入れた健康体操、頭の体操、介護、ゲーム遊びなど)	第5区行政区長
17	第5区サークル活動	50人	第5区集会所	毎週実施(園芸64回、踊り24回、手芸50回、カラオケ24回、合計162回)。将棋は、月1回実施	第5区行政区長
18	ひまわりサークル	16人	第6区集会所	毎週金曜日、ダンベル体操、ストレッチ、脳トレ、リズム体操、ラジオ体操、コミュニケーションダンスを実施	地域包括支援センター 第6A区行政区長
19	第6A区乙女会	7人	第6区集会所	毎週水曜日、ストレッチ体操を実施	第6A区行政区長
20	第6A区卓球クラブ	9人	第6区集会所	毎週木曜日、卓球を実施	第6A区行政区長
21	新小路スポーツ愛好会	60人	町内体育施設など	バレーボール、ビニール、ソフトボール、ゴルフ、グラウンド・ゴルフを実施	第6A区自治会長
22	すみれ	7人	個人宅	ストレッチ、脳トレ、ダンベル体操、おとく体操、スクワット、リフレッシュ体操	地域包括支援センター
23	スマイル	18人	中曽根集会所(7B区)	ストレッチ、脳トレ、コミュニケーションダンス、ダンベル、カントリーダンス	地域包括支援センター
24	なかそねときわ会	18人	中曽根集会所(7B区)	ストレッチ、ボール、脳トレ、ダンベル、コミュニケーションダンス	地域包括支援センター
25	ハッピー会	12人	第8区集会所	ストレッチ、脳トレ、リズム体操、ダンベル	地域包括支援センター
26	リングの会	11人	土手内集会所(9A区)	月3回、脳トレ、ストレッチ、リズム体操、ダンベル体操、食事会	地域包括支援センター
27	第9A区土手内町内会 チームどてっこ	18人	土手内集会所(9A区) ほか	健康チェックとして血圧測定、身体ほぐし(爪マッサージ・耳たぶマッサージ・手拭やイスを使ったストレッチなど)、脳トレ(早口ことば・じゃんけんゲームなど)、リズム体操(音楽にあわせていろいろ)、外部講師による講話(年1回)、ダンベル、さくらウォーク、新緑ウォーク、彼岸花ウォーク、新年会などの行事を年20回実施。平成20年度にスタートした。	第9A区行政区長 個人
28	第9A区土手内町内会 シニア8			身体健康のため、月2回、健康増進対応活動を実施	第9A区行政区長

【資料】

No.	団体の名称	人数	主な活動場所	活動内容	情報提供元
29	柴田玄米ダンベル	52人	地域福祉センター	ストレッチ、レクリエーション、ダンベル体操、太極拳、リズムダンス	地域包括支援センター
30	介護予防普及サポーター	32人	地域福祉センター	ダンベル体操、ロコモ体操など	地域包括支援センター
31	第11A区いきいき料理教室	30人	船岡生涯学習センター	正しい食事を取ることが身体のために良いことを知ってもらうために、料理教室を定期的で開催する。また、その情報を町内会に発信して、食の大切さを周知している。 ※平成26年度は、宮城県共同募金からの助成を受けて3回実施した。平成27年度は、柴田町地域づくり補助金を活用して実施する予定。	第11A区行政区長
32	第11A区まざらいん会（いこいの日）	30人～40人	新田集会所（11A区）または船岡生涯学習センター	年3回、ダンベル健康教室などの軽運動を実施	第11A区行政区長
33	第11A区新寿会	9人	新田町民広場（11A区） 地域福祉センター	毎日、9:00～11:00、ゲートボールを実施	第11A区行政区長
34	すずらんダンベル愛好会	17人	船岡生涯学習センター	月2回、13:30～15:30に実施。ボールやセラバンド・ノルディックのストックを使用して運動など工夫をしている。65歳以上の会員も多いので、ボケ防止のために頭の体操を取り入れ、スクワット、脳トレも実施している。会員が大好きなカントリーダンスも思いっきり踊って、生涯青春の気概で明るく楽しい、そして仲良くをモットーに続けている。	地域包括支援センター 船岡生涯学習センター
35	なかよし会	17人	新栄集会所（11C区）	ストレッチ、ボール、脳トレ、ダンベル、レクダンス、タオル体操	地域包括支援センター
36	ステップサークル	8人	中名生集会所（12A区）	ストレッチ、脳トレ、ダンス、ボール運動、手ぬぐい体操、ダンベル等	地域包括支援センター
37	下名生ダンベルサークル	5人	下名生集会所（12A区）	ストレッチ、脳トレ、ダンス、ボール運動、ダンベル等	地域包括支援センター
38	つるぎダンベルサークル	14人	剣水集会所（12B区）	毎週月曜日、19:00～21:00、タオルストレッチ、脳トレ(しりとり、なぞなぞ)、カントリーダンス、ダンベル体操を実施	地域包括支援センター 第12B区行政区長
39	第12B区山楽会	11人	里山、尾瀬など	年6回、低い山を歩く、1回8時間程度	第12B区行政区長
40	第12B区ダンスサークル				第12B区行政区長

【資料】

No.	団体の名称	人数	主な活動場所	活動内容	情報提供元
41	第12B区ソフト				第12B区行政区長
42	第12B区卓球	8人	剣水集会所（12B区）	週2回、卓球を実施	第12B区行政区長
43	自然となかよしの会	11人	槻木上町集会所（14区）	ストレッチ、ダンベル、準備体操、ラジオ体操、ダンス、ボール遊び他	地域包括支援センター
44	健康サロンつつじの会	10人	槻木上町集会所（14区）ほか	医療法人財団瑞泉会宮城クリニック（東北療院）と連携し、岡田式健康法（美術文化法・食事法・浄化療法）を通して、心身の健康に取り組んでいる。	個人
45	槻木ダンベルサークル	13人	下町集会所（16区）	毎週木曜日（月4回）、9:00～12:00、ダンベル体操、ストレッチ、レクダンス、脳トレ、ボール、ゲームを実施	地域包括支援センター 第16区行政区長
46	さわやか健康ストレッチ	36人	槻木生涯学習センター	毎週火曜日、13:30～15:30、ヨガ体操・ストレッチ体操・ボケない体操などを行っている	槻木生涯学習センター 個人
47	槻木ステップ	25人	槻木生涯学習センター	毎週火曜日、夜間、ダンスをしている	槻木生涯学習センター
48	D.Sワンステップ	16人	槻木生涯学習センター	月2回土曜日、午後、ダンスをしている	槻木生涯学習センター
49	むつみ会	25人	槻木生涯学習センター	毎週水曜日、午後、ダンスをしている	槻木生涯学習センター
50	ゴールデンシャワー プアナシスターズ	10人	槻木生涯学習センター	毎週日曜日、夜間、フラダンスをしている	槻木生涯学習センター
51	和みの会	30人	槻木生涯学習センター	毎週金曜日、午前・午後、自衛術（じきょうじゅつ）をしている	槻木生涯学習センター
52	G, S, F	10人	槻木生涯学習センター	月2回水曜日、夜間、カントリーダンスをしている	槻木生涯学習センター
53	3 B 教室	10人	槻木生涯学習センター	月2回土曜日、午前、3 B 体操をしている	槻木生涯学習センター
54	槻木気功愛好会	10人	槻木生涯学習センター	月2回火曜日、午前、気功をしている	槻木生涯学習センター
55	フットケアサークル	10人	槻木生涯学習センター	毎週水曜日、午前、フットケアをしている	槻木生涯学習センター
56	第16区ステップアップ3 B （社）日本3 B 体操協会	13人	下町集会所（16区）	毎週水曜日、10:00～12:00、3 B 体操（ベル・ベルダー・ボールを使用し、音楽に合わせて体を動かす）を実施。 平成13～14年に、町役場の講習会として実施し、平成15年から愛好会形式により実施。毎回、先生から指導を受ける。	第16区行政区長

【資料】

No.	団体の名称	人数	主な活動場所	活動内容	情報提供元
57	第16区 区民交流会	80人 ～ 100人	槻木体育館	毎年11月、秋の健康祭りとして題した区民交流会を実施。今年で6年目を迎える。実施に向け、第16区、仙台大学スタッフ・学生、町福祉課により、数回の検討会を実施し、企画内容を検討している。 平成26年度は、「健康オリンピック2014」と題し、体力測定・健康指導・ニュースポーツ体験・健康オリンピック（シッティングバレー・玉入れなど）・お楽しみ抽選会を実施。	第16区行政區長
58	乾医院 げんきサロン	10人	乾医院	毎週水曜日、10:00～14:30、介護保険非該当者（体の弱い方）や要支援1・2までの方を対象に、バイタルチェック（血圧・体温・脈拍・全身観察）、ダンベル体操、リンパマッサージ、脳トレ、お茶を飲みながらの軽音楽鑑賞、昼食、趣味活動（ゲーム・工作・手芸）、リラックスタイム（音楽に合わせた健康体操）、ティータイム（おやつの時間）を実施。このほか、季節の行事や買物会、誕生会などの行事もある。 げんきサロンの目的は、住み慣れた地域で健康な生活を長く続けることができるようにすること。	乾医院
59	第17A区 潤和会	57人	葛岡集会所、葛岡山公園	月1回、9:00～13:00、ゲームや出前講座などを実施している。このほか、グラウンド・ゴルフ大会（年2回）、1泊研修旅行（年2回）、奉仕作業・区内清掃活動（年2回）を実施している。	第17A区行政區長
60	第17A区 ふれあいの会	45人	葛岡集会所	年9回、10:00～12:00、クリスマス会、七夕飾り、ゲーム、出前健康講座などを実施している。船岡城址公園への遠足（年1回）やヨークベニマルなどへの買い物ツアー（年1回）も実施している。	第17A区行政區長
61	第17A区 ダンベル愛好会	15人	葛岡集会所	ダンベル体操、雑談、茶会などを実施している。	第17A区行政區長
62	松ヶ越ダンベル	21人	第17B区集会所	脳トレ、ストレッチ、ボール使用ストレッチ、ダンベル12ポーズ、ダンス	地域包括支援センター
63	四日市場沖 なでしこ愛好会	10人	四日市場沖集会所 （18A区）	毎月2回、13:30～15:30、ダンベル体操・縦の木音頭、ハイキング、リズム体操、ストレッチ、ウォーキングなどを実施	地域包括支援センター 第18A区行政區長

【資料】

No.	団体の名称	人数	主な活動場所	活動内容	情報提供元
64	第18A区 いこいの日	50人	四日市場沖集会所 (18A区)	70歳以上を対象に、年5回、 10:00～12:00、健康づくり体操などを実施 (支援先：仙台大学、社会福祉協議会、地区のボランティア)	第18A区行政区長
65	第18B区 区民健康づくり 講座	30人	第18B区集会所ほか	地域計画の事業として、毎月1回実施。40歳以上の区民対象。平成26年度は、介護予防教室として、「元気で長生き」という願いを叶えるため、介護予防の取り組み方法について、仙台大学や町の出前講座等を活用し、健康講話や運動指導などを実施した。	第18B区行政区長
66	第18B区 みんなでいこう 「げんき会」 (いこいの日)	50人	第18B区集会所ほか	地域計画の事業として、毎月1回（そのうち2回はボランティアの研修）実施。70歳以上の高齢者対象。会則を定めている。平成26年度は、お花見、体操・ゲーム、介護予防の講話、七夕飾り作成、絵手紙づくり、蔵王ロイヤルホテルでの観劇、文化祭（作品展示など）、いも煮会、忘年会、新年会、ひな祭りなどを実施した。	第18B区行政区長
67	第18B区 健康18	15人 ～ 18人	第18B区集会所	毎月第3水曜日、実施。区内の高齢の女性を対象。女性の健康を維持し、絆を深め地域に貢献する目的で実施。仙台大学の計画に基づいて実施（健康管理、維持）。平成22年度から実施。	第18B区行政区長
68	第18B区 区民レクリエーション大会	90人 ～ 105人	槻木体育館	区民にレクリエーションを楽しんでいただき、習慣づけのきっかけをつくることと、住民間の親睦を図り、地域住民であることを認識していただくことを目的として実施。平成15年度から実施し、こととして13回目となる。	第18B区行政区長
69	第18B区喫茶室	7人 ～ 10人	第18B区集会所	参加者の趣味を生かして、参加者が楽しみながら体を動かし、健康な体を維持することを目的として実施。フラダンス、オカリナ、折り紙、生け花など、お茶をしながら楽しんでいる。	第18B区行政区長
70	ダンベルゆず	15人	農村環境改善センター	毎月3回水曜日、午前中、ダンベル体操をしている	槻木生涯学習センター
71	第25区 葉坂レクリエーション大会	40人	農村環境改善センター	9:00～12:00、各班対抗のグラウンド・ゴルフを実施	第25区行政区長
72	第27区 ほほえみの会	4人	第27区集会所	毎週水曜日、13:30～15:30、ダンベル体操を実施	第27区行政区長

【資料】

No.	団体の名称	人数	主な活動場所	活動内容	情報提供元
73	28ダンベル	13人	船迫公民館	毎月第2・4金曜日、19:00～21:00、ストレッチ、リズム体操、ダンス、ボール運動、おとく体操、ダンベルで汗を流す	地域包括支援センター 船迫生涯学習センター 第28区行政区長
74	槻木歌謡愛好会	10人	船迫公民館、集会所、カラオケボックス	週1回練習、障害者福祉施設(旭園)などへ慰問、地区のお祭りなどに参加	船迫生涯学習センター 個人
75	フラット	4人	船迫公民館	太極拳	船迫生涯学習センター
76	シルバーダンス愛好会	5人	船迫公民館	月4回、社交ダンスを実施。老人ホーム慰問やダンスパーティーに参加	個人
77	フィールダース	22人	町内のグラウンド	柴田町ソフトボール協会のチームと試合及び町民レクリエーション大会に参加(年間10試合くらい)。日曜日6:00から。	第28区行政区長
78	第28区民ゴルフ大会	20人	面蔵王国際ゴルフクラブ	毎年7月第3日曜日に開催。世代を超えて交流、コミュニケーション作りを実施。	第28区行政区長
79	北船岡ダンベルサークル	31人	北船岡集会所(29B区)	コミュニケーションダンス、転倒予防の筋トレ、ボールを使用してバランス&姿勢などの筋トレ、リズム体操、レクダンス	地域包括支援センター
80	ノルディックウォーキングあいの会	23人	西船迫公園→白石川土手、太陽の村、船岡城址公園	毎週金曜日、2時間、ノルディックウォーキング、花見、屋内にてゲームで遊び、日帰り旅行を実施	地域包括支援センター 第29C区行政区長
81	陽だまり卓球	11人	船迫生涯学習センター	卓球	船迫生涯学習センター
82	陽だまり美女会	14人	船迫生涯学習センター	卓球	船迫生涯学習センター
83	ストレッチ教室	15人	船迫生涯学習センター	火曜日の午前、ストレッチ体操	船迫生涯学習センター
84	ストレッチ愛好会	15人	船迫生涯学習センター	金曜日の午後、ストレッチ体操	船迫生涯学習センター
85	ヨガサークル	10人	船迫生涯学習センター	ヨガ	船迫生涯学習センター
86	桜山遊会太極拳部	20人	船迫生涯学習センター	太極拳	船迫生涯学習センター
87	29Cダンベル愛好会	25人	船迫生涯学習センター	ダンベル体操	船迫生涯学習センター
88	29Cビニールボール愛好会	13人	船迫生涯学習センター	毎週木曜日、2時間、ビニールボールの練習を実施	船迫生涯学習センター 第29C区行政区長
89	はねっ子	10人	船迫生涯学習センター	バドミントン	船迫生涯学習センター
90	あじさいの会	10人	船迫生涯学習センター	介護予防体操	船迫生涯学習センター

【資料】

No.	団体の名称	人数	主な活動場所	活動内容	情報提供元
91	日中友好協会	25人	船迫生涯学習センター	太極拳	船迫生涯学習センター
92	船岡ダンス	40人	船迫生涯学習センター	社交ダンス	船迫生涯学習センター
93	西船迫3丁目ソフトボール愛好会	25人	町内のグラウンド	春季・秋季リーグ戦 ほか	第29C区行政区長
94	朝の会	16人	西船迫四丁目集会所(29D区)	コミュニケーションダンス、ラジオ体操、ストレッチ、脳トレ、ダンベル体操	地域包括支援センター
95	西住はつらつ会	13人	西住集会所(30区)及び西住公民館	ダンベル体操、ストレッチ、レクダンス、脳トレ、ボールを使ったゲーム(体操)	地域包括支援センター
96	西住ダンス愛好会	15人	西住公民館(30区)	毎月第1・2・3木曜日、10:00～12:00、社交ダンスを実施	船岡生涯学習センター
97	柴田町食生活改善推進員協議会	43人	(町内)生涯学習センター公民館、集会所等	「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに食を通じた食育活動を行う。町で実施する年10回の育成研修を受け、それを基に地域への普及活動を行っている。(平成25年度実績:20回)	健康推進課
98	さくらウォーカーズ	23人	館山コース等季節によりコースを変更	通常ウォーキング(毎週土曜日)、季節に合わせた里山ウォーキング、会員親睦会(花見会、芋煮会、忘年会)、親睦旅行	地域包括支援センター
99	ノルディックウォーキングサークルしばた	30人	槻木、船岡、岩沼等	槻木:阿武隈川ウォーキングコース、葛岡公園、八幡神社他 船岡:白石川河畔、館山、太陽の村、羽山神社他 岩沼:グリーンピア岩沼	地域包括支援センター
100	ソフトボール協会	505人	町内グラウンド	ソフトボール、ソフトボール大会	スポーツ振興課
101	バレーボール協会	190人	町内体育館	バレーボール、バレーボール大会	スポーツ振興課
102	バドミントン協会	118人	町内体育館	バドミントン、バドミントン大会	スポーツ振興課
103	卓球協会	90人	町内体育館	卓球、卓球大会	スポーツ振興課
104	ゲートボール協会	53人	町内グラウンド	ゲートボール、ゲートボール大会	スポーツ振興課
105	バスケットボール協会	79人	町内体育館	バスケットボール、バスケットボール大会	スポーツ振興課
106	ビニールボール協会	187人	町内体育館	ビニールボール、ビニールボール大会	スポーツ振興課
107	グラウンド・ゴルフ協会	217人	町内グラウンド	グラウンド・ゴルフ、グラウンド・ゴルフ大会	スポーツ振興課
108	空手道連盟	40人	町内体育館・武道場	空手道	スポーツ振興課

【資料】

No.	団体の名称	人数	主な活動場所	活動内容	情報提供元
109	ラグビー協会	5人	町内グラウンド	ラグビー、交流会	スポーツ振興課
110	水泳協会	6人	ヒルズ県南総合プール	水泳教室	スポーツ振興課
111	仙南銃剣道支部	68人	町内体育館	銃剣道、銃剣道大会	スポーツ振興課
112	剣道協会	22人	町内学校武道場	剣道、剣道大会	スポーツ振興課
113	テニス協会	27人	町内テニスコート	テニス、テニス大会	スポーツ振興課
114	パークゴルフ協会	86人	近隣市町パークゴルフ場	パークゴルフ、パークゴルフ大会	スポーツ振興課
115	柔道協会	15人	町内武道場	柔道	スポーツ振興課
116	柴田ハイキングクラブ	12人	町内外の里山など	毎月定例会（話し合い）1回、ハイキング（月1回、1回5～6時間くらい）	個人
117	柴田シニアソフトボール愛好会	39人	並松グラウンドほか	毎週水・土・日曜日、宮城県シニア33チームとの前期後期リーグ戦、古希（69歳以上）11チームとのリーグ戦	第29C区行政区長

【資料】

Ⅲ 一般懇談会のアンケート結果

※記述の後ろの【 】内は、回答者の住んでいる地区を表示している。

1 あなたのお住まいは？

地区	人数（人）	割合（％）
①船岡小学校区	8	14.5
②槻木小学校区	10	18.2
③船迫小学校区	15	27.3
④東船岡小学校区	11	20.0
⑤柴田小学校区	8	14.5
⑥西住小学校区	3	5.5
合計	55	100.0

2 あなたの性別は？

性別	人数（人）	割合（％）
①女性	8	14.5
②男性	47	85.5
合計	55	100.0

3 あなたの年齢は？

年齢	人数（人）	割合（％）
①40歳未満	0	0.0
②40・50代	5	9.1
③60代	27	49.1
④70歳以上	23	41.8
合計	55	100.0

4 議会懇談会について

(1) 参加のきっかけは？（主なもの1つ）

参加のきっかけ	人数（人）	割合（％）
①回覧板	9	16.4
②チラシ	1	1.8
③お知らせ版	26	47.3
④町のホームページ	3	5.5
⑤議員の呼びかけ	12	21.8
⑥その他	3	5.5
未回答	1	1.8
合計	55	100.0

※⑥その他の内容

- ・議会、行政に関心があるから自主的に参加。お知らせ版で開催日時を知った。【槻木】

【資料】

(2) 今回で何回目の参加ですか？

参加回数	人数 (人)	割合 (%)
①初めて	16	29.1
②2～3回	18	32.7
③4回以上	19	34.5
未回答	2	3.6
合計	55	100.0

(3-1) 今回の懇談会【開催曜日(水・木)】はいかがでしたか？

悪かった場合、その理由もお願いします。

開催曜日	人数 (人)	割合 (%)
①良い	48	87.3
②悪い	4	7.3
未回答	3	5.5
合計	55	100.0

※②悪い理由

- ・勤務者が参加できない。【東船岡】
- ・土曜日の夜だと良い。【西住】

(3-2) 今回の懇談会【時間帯(19:00～21:00)】はいかがでしたか？

悪かった場合、その理由もお願いします。

時間帯	人数 (人)	割合 (%)
①良い	46	83.6
②悪い	5	9.1
未回答	4	7.3
合計	55	100.0

※②悪い理由

- ・夜の時間帯は、疑問である。【船岡】
- ・日中の方が、個人的には良い。【槻木】
- ・仕事をしている人の参加を促すような時間帯だが、参加者は年配者中心なので、もう少し早く開始した方が良い。【船迫】
- ・時間が遅い。時間も、休憩を入れて4～5時間が良い。【船迫】

(3-3) 今回の懇談会【時間(2時間)】はいかがでしたか？

時間	人数 (人)	割合 (%)
①長い	13	23.6
②ちょうど良い	32	58.2
③短い	5	9.1
未回答	5	9.1
合計	55	100.0

【資料】

(3-4) 今回の懇談会【開催場所(6小学校区)】はいかがでしたか？

悪かった場合、その理由もお願いします。

開催場所	人数(人)	割合(%)
①良い	48	87.3
②悪い	3	5.5
未回答	4	7.3
合計	55	100.0

※②悪い理由

- ・行政区単位【船岡】
- ・集会所などで開催できないか。【槻木】
- ・参加者を増やすため、行政区ごとが良い。【柴田小】

(3-5) 今回の懇談会【資料】はいかがでしたか？

資料	人数(人)	割合(%)
①分かりやすい	38	69.1
②分かりにくい	5	9.1
未回答	12	21.8
合計	55	100.0

(3-6) 今回の懇談会【内容】はいかがでしたか？

悪かった場合、その理由もお願いします。

内容	人数(人)	割合(%)
①良い	35	63.6
②悪い	10	18.2
未回答	10	18.2
合計	55	100.0

※②悪い理由

- ・資料の活字が小さい。大きい活字でお願いしたい。【船岡】
- ・今回のテーマでの懇談は、疑問。【槻木】
- ・今回のテーマから外れている。【槻木】
- ・議員のみで話をする。【船迫】
- ・議会懇談会でしなくとも、区でした方が、もっと地域に密着した話が出ると思う。逃げ口上ばかりで……。【船迫】
- ・健康についての話以外の話が多い。【東船岡】
- ・健康づくりの意味が不明【東船岡】
- ・議会としての回答を望む。【柴田小】
- ・町担当者の返答だけで回答しているので、もっとつつこんで回答してもらいたい。【柴田小】
- ・高齢者に対し、意見を聞いてほしい。【西住】

【資料】

(3-7) 今回の懇談会【議員の説明】はいかがでしたか？

理解できなかった場合、その理由もお願いします。

内容	人数 (人)	割合 (%)
①理解できた	40	72.7
②理解できなかった	6	10.9
未回答	9	16.4
合計	55	100.0

※②理解できなかった理由

- ・一部【船迫】
- ・本当に町のことを考えていない。【船迫】

(4) 議会懇談会で取り上げてほしいテーマは？（主なもの1つ）

参加回数	人数 (人)	割合 (%)
①環境	20	36.4
②教育	3	5.5
③子育て	3	5.5
④介護	11	20.0
⑤その他	6	10.9
未回答	12	21.8
合計	55	100.0

※⑤その他の内容

- ・町の観光資源の掘り起こし【槻木】
- ・スポーツ都市構想【船迫】
- ・おまかせ【東船岡】
- ・健康づくり【東船岡】
- ・高齢者の医療を無料にするなど、年金から引かれる分について、町で負担できないか。【西住】

5 その他、柴田町議会についてご意見などがございましたら、お願いします。

(一般懇談会の質問・意見・要望等に記載しているため、省略)

【資 料】

IV 平成27年柴田町議会懇談会開催要領

1. 開催目的

本議会は、議会活動の報告や、議会や町政に対する意見・要望等を直接聴取するため、町民を対象とした議会懇談会（以下「一般懇談会」という。）及び、町内団体等を対象とした議会懇談会（以下「団体懇談会」という。）を開催する。

2. 実行委員会

- 1) 議会懇談会は、議会懇談会実行委員会（以下「実行委員会」という。）が企画し、実施する。
- 2) 実行委員会の委員（以下「実行委員」という。）は、議席番号1番から3番まで、4番から6番まで、7番から9番まで、10番から12番まで、13番から15番まで、16番から18番までの6つに区分し、それぞれの区分ごとに毎年輪番制で1名ずつ選出するものとし、本年は次のとおりとする。

区 分 (議席番号)	実行委員名
1～3	○ 吉田 和夫
4～6	◎ 平間奈緒美
7～9	安部 俊三
10～12	有賀 光子
13～15	白内恵美子
16～18	加藤 克明

※ 実行委員名欄の「◎」は実行委員長、「○」は副実行委員長。（H26.12.17 第1回実行委員会において選任）

3. 一般懇談会

(1) 開催日時及び会場

開催日時	小学校区	開催会場	対象行政区	担当班
6月17日(水) 19:00～21:00	槻木小	槻木生涯学習センター (3階会議室2)	13. 14. 15. 16. 17A. 17B. 18A. 18B. 19. 20	1班
	船岡小	柴田町役場 (保健センター4階会議室)	1. 2. 3. 4. 5. 6A. 6B. 7A. 7B. 8. 9A. 9B. 11C	2班
	船迫小	船迫生涯学習センター (2階会議室2)	10. 28. 29A. 29B. 29C. 29D	3班
6月18日(木) 19:00～21:00	西住小	西住公民館 (ホール)	30	1班
	東船岡小	船岡生涯学習センター (2階和室1・2)	11A. 11B. 11D. 12A. 12B	2班
	柴田小	農村環境改善センター (1階農事研修室)	21. 22. 23. 24. 25. 26. 27	3班

(2) 懇談会の内容

1) 報 告

- ① 平成26年柴田町議会懇談会に係る要望事項等の報告
- ② 平成26年度柴田町議会活動報告

2) 懇 談

- ① テーマ1「おしえてください。あなたの健康づくり」
- ② テーマ2「町政・議会全般」

(3) 班編成及び役割分担等

- ① 班は6人で組織し、3班編成とする。
- ② 実行委員は、実行委員会において調整して2人ずつ3つの班（1班・2班・3班）に振り分ける。
- ③ 実行委員を除く議員を議席番号1番から6番まで、7番から12番まで、13番から18番までの3つに区分し、それぞれの区分毎の抽選により3つの班に振り分ける。

【資 料】

なお、議員に欠員があるときは、事務局職員が代わりに抽選を行い、振り分けられた班を減員する。

- ④ 各班に代表者、司会者、報告者、懇談担当者、記録者を置き、班員の互選によって決める。
- ⑤ 各班（1班、2班、3班）が担当する会場は、それぞれ2会場とし、各班代表者の抽選によって決定する。

〔担当班名簿〕

班 名	班 員				担当会場
1 班 (6人)	代表者	加藤 克明	懇談担当者	広沢 真	槻木生涯学習センター 西住公民館
	司会者	高橋たい子	記録者	平間奈緒美	
	報告者	舟山 彰	記録者	秋本 好則	
2 班 (6人)	代表者	水戸 義裕	懇談担当者	白内恵美子	柴田町保健センター 船岡生涯学習センター
	司会者	佐々木 守	記録者	吉田 和夫	
	報告者	佐々木裕子	記録者	平間 幸弘	
3 班 (6人)	代表者	安部 俊三	懇談担当者	斎藤 義勝	船迫生涯学習センター 農村環境改善センター
	司会者	有賀 光子	記録者	星 吉郎	
	報告者	我妻 弘国	記録者	桜場 政行	

(4) 周知方法

- ① 行政区長会（4月21日）で、行政区長に区民の参加を呼びかけるとともに、行政区内チラシの回覧（6月1日付）を依頼する。
- ② 町お知らせ版（5月15日号、6月1日号）に掲載して周知する。
- ③ 議会だより（5月1日号）に掲載して周知する。
- ④ 町内各施設にポスターを張る。
- ⑤ 町ホームページに掲載する。
- ⑥ 議員から声掛けをする。（1人チラシ40枚）
- ⑦ 招待された行事への参加時に、主催者にチラシ10枚程度を配布するとともに、議長あいさつの中で議会懇談会のPRをする。
- ⑧ その他、あらゆる方法を活用して広報する。

(5) 記録

懇談会記録は、会議経過及び参加者から出された意見、要望、提言などを要点記録する。

なお、各班の代表者は、班員に対し、班ごとの記録の内容を必ず確認させることとし、その確認は、6月22日（月）午前9時30分から行う。

(6) 結果報告書の提出

各班の代表者は、6月25日（木）までに結果報告書を（5）の記録とあわせて議長へ提出する。

(7) 資料

参加者に懇談会資料を配布する。

(8) 臨時託児所の設置 (略)

(9) 開催当日の日程

18:00-19:00	会場集合・準備（机いす・放送機器・看板等）
19:00-20:45	議会懇談会 (次第)
	1 開会あいさつ
	2 議会報告
	① 平成26年柴田町議会懇談会に係る要望事項等の報告
	② 平成26年度柴田町議会活動報告
	3 懇 談
	① テーマ「おしえてください。あなたの健康づくり」
	② 町政・議会全般について

【資料】

	4 諸連絡
	5 閉会あいさつ
20:45-21:00	かたづけ

(10) 議会懇談会の進行 (略)

(11) 準備物一覧 (略)

(12) その他

- 1) 参加者からの発言は、より多くの方が発言できるよう運営に配慮する。他人から依頼されてきた質問に対しては答える必要はなく、あくまでも参加者本人の質問に対して答えること。また、質問に際しては、具体的な内容について確認すること。
- 2) 議員の発言は、特定の議員に偏らないようお互いに良識をもって対応する。
- 3) 議員個人の見解は発言しない方が望ましいが、参加者から求められたときは、私見であることを前置きしてから発言する。
- 4) 参加者への確認事項
 - ① 町と議会との違いについて
例) 町の事業は、町執行部が条例案・予算案などを議会に提案し、議会の議決によって初めて町が行うことができる。議会は議決機関としての役割なので、町執行部のように予算提案権や事業執行権を持たないため、事業を計画し実施していくことはできないこと。
 - ② 意見・要望等に関しては、議会で議決された事実や経過は出席議員が知り得る範囲で発言できるが、今後の方向性等決定されていないことについては回答できないこと。
 - ③ 今回出された意見や要望等については町長へ報告し、回答を得た後に開催会場施設への配布・閲覧や、ホームページへの掲載を行うこと。また、懇談会報告書を希望する懇談会参加者に対し、報告書を郵送すること。
- 5) 懇談会終了後は、全体で総括する。
- 6) 懇談会で出された町政への質問・要望等は、執行部への情報提供や懇談会時回答の再確認のため、町長に対しすべての事項について回答依頼するものとする。ただし、同様の内容については、できるだけまとめること。
- 7) 町政への意見や要望等で、議会としてさらに掘り下げて調査・対応した方がいい案件もあると思われることから、すべての事案を所管の常任委員会に分類送付し、当該委員会で調査の要否を決定して調査・提言を行う。
- 8) 意見・要望等で必要なものは、議長から町長へ申し入れ、必要な対応を求める。
- 9) 次年の議会懇談会の参考とするため、参加者に対しアンケート調査を実施する。

【資料】

4. 団体懇談会

(1) 開催日時及び会場

開催日時	団体名	開催会場
7月8日(水) (18:30~20:30)	柴田町体育協会	船岡公民館 会議室

(2) 懇談会の内容

- 1) 平成26年度柴田町議会活動報告
- 2) 団体の現状について(団体から説明)
- 3) 懇談

(3) 班編成及び役割分担等

- 1) 団体懇談会は班を編成せず、全議員で行う。
- 2) 代表者は議長とし、司会者、報告者、懇談担当者及び記録者は実行委員から選任する。

役割	担当議員名	
代表者	加藤 克明	
司会者	吉田 和夫	
報告者	有賀 光子	
懇談担当者	白内恵美子	
記録者	安部 俊三	平間奈緒美

(4) 開催当日の日程

17:30	実行委員集合・準備(机いす・放送機器・看板等)
18:15	議員集合
18:30-20:30	議会懇談会 (次第) 1 開会あいさつ(議長・団体代表) 2 参加者自己紹介 3 平成26年度柴田町議会活動報告 4 団体の現状について 5 懇談 6 閉会あいさつ
20:30-21:00	かたづけ

(5) 議会懇談会の進行 (略)

(6) 周知方法

- 1) 議会懇談会への団体の参加者は、当該団体に一任する。
- 2) 町民への周知は行わない。

(7) 記録

懇談会記録は、会議経過及び参加者から出された意見、要望、提言などを要点記録するものとし、7月17日(金)までに議長へ提出する。

(8) 資料

参加者に懇談会資料を配布する。

(9) 準備物一覧 (略)

平成27年柴田町議会懇談会結果報告書(一般懇談会用)及び記録様式(記載例) (略)

【資料】

V 議会懇談会実行委員会の活動経過

(1) 実行委員会

開催回	開催日	開催内容
1	26年12月17日(水)	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年議会懇談会実行委員会からの申し送り事項の報告 正副実行委員長の選出 議会懇談会の改善策の検討 今後のスケジュール
2	27年1月14日(水)	<ul style="list-style-type: none"> 議会懇談会の実施方法及び内容 実行委員の担当班の割り当て 議員研修会 今後のスケジュール
3	27年2月4日(水)	<ul style="list-style-type: none"> 議会懇談会開催要領(案)の確認 一般懇談会時の資料の選定 議員研修会 今後のスケジュール
4	27年3月3日(火)	<ul style="list-style-type: none"> 一般懇談会時の資料の確認 議員研修会 今後のスケジュール
5	27年6月29日(月)	<ul style="list-style-type: none"> 第1回議員研修会の概要報告及び反省等 一般懇談会の開催概要報告及び反省等 一般懇談会の要望事項等の確認と回答担当割り当て 団体懇談会の最終確認 第2回議員研修会 今後のスケジュール
6	27年7月30日(木)	<ul style="list-style-type: none"> 団体懇談会の開催概要報告及び反省等 団体懇談会の要望事項等の確認と回答担当割り当て 議会懇談会(一般・団体)における議会の回答等 今後のスケジュール
7	27年9月1日(火)	<ul style="list-style-type: none"> 第2回議員研修会の概要報告及び反省等 議会懇談会報告書(案) 町長及び議長への申し入れ事項 平成28年議会懇談会実行委員会への申し送り事項 今後のスケジュール

(2) 全員協議会

開催回	開催日	開催内容
1	27年2月4日(水)	<ul style="list-style-type: none"> 一般懇談会の実施方法、班編成
2	27年5月18日(月)	<ul style="list-style-type: none"> 議会懇談会開催要領の決定 一般懇談会の最終確認
3	27年9月7日(月)	<ul style="list-style-type: none"> 議会懇談会の総括
4	27年9月11日(金)	<ul style="list-style-type: none"> 議会懇談会の総括

(3) 議員研修会

開催回	開催日	開催内容
1	27年5月18日(月)	<ul style="list-style-type: none"> 第1回公開議員研修会 演題 「実践!健康づくり ～健康で長生きするために～」 講師 仙台大学副学長・教授 鈴木省三氏
2	27年8月19日(水)	<ul style="list-style-type: none"> 第2回公開議員研修会 演題 「脱メタボへの挑戦! ～第2次みやぎ21健康プランから～」 講師 宮城県保健福祉部長 伊東昭代氏